

神奈川県請負工事成績評定採点基準

(目的)

第1 この基準は、神奈川県請負工事成績評定要領第4第1項に基づき、工事成績評定の採点に関し必要な事項を定めるものとする。

(評定の方法)

第2 評定者は、工事成績採点表の「考査項目別運用表」により行うものとする。

2 1件の契約に土木工事、建築工事、機械設備工事、電気設備工事等が複数含まれる場合は、主たる工事で行うものとする。

3 1件の契約で、監督員又は検査員が複数指定又は命令された場合は、評定者相互で協議のうえ行うものとする。

(主任技術評定者の評定内容)

第3 主任技術評定者は、「施工体制」、「施工状況」、「出来形及び出来ばえ」、及び「創意工夫」について、考査項目別運用表により行うものとする。

2 「創意工夫」は、当該工事における実施状況を考慮して、総括技術評価者と協議のうえ行うものとする。

(総括技術評価者の評定内容)

第4 総括技術評価者は、「施工状況」、「工事特性」、「社会性等」及び「法令遵守等」について考査項目別運用表により行い、「総合評価技術提案」についても履行確認を行うものとする。

2 「法令遵守等」は、当該工事の施工に関し工事関係者の法令等の履行状況を考慮して行うものとする。

なお、本考査項目は、工事完了後において該当する事実が生じた場合も評定対象とするものとする。

(技術検査員の評定内容)

第5 技術検査員は、「施工状況」及び「出来形及び出来ばえ」について、考査項目別運用表により行うものとする。

2 1件の契約に複数の工種が含まれる場合は、主たる工種で行うものとする。

(評定点の算定方法)

第6 評定点の算定は、次のとおりとする。

- (1) 各評定者が、考査項目の細別ごとに加減点を算出し、その合計を標準点65点に加えたものを評定者の評定点とする。
- (2) 当該工事の評定点合計は、「法令遵守等」を除いた各評定者の評定点に、工事成績採点表に示す各評定者の配分率を乗じて求めた点数から、「法令遵守等」の評点を減じた点数とし、小数第一位四捨五入により整数で表示するものとする。

(工事成績評定点のランク)

第7 工事成績評定点のランクは次のとおりとする。

ランク	評定点	内容
A	80点以上	他の模範となる優秀な工事
B	75点以上80点未満	Aランクではないが、標準的な工事の中で優秀なもの
C	65点以上75点未満	標準的な工事
D	55点以上65点未満	Eランクではないが、今後改善すべき事項がある工事
E	50点以上55点未満	改善すべき事項が多い工事
F	50点未満	改善すべき事項が著しく多い工事

附 則

- 1 この基準は、平成15年4月1日から施行し、同日以降に成績評定を行う工事について適用する。
- 2 神奈川県請負工事成績評定採点基準(平成9年4月1日神奈川県公共工事入札・契約制度改善推進会議議長(土木部長)通知)は廃止する。

附 則

- 1 この基準は、平成23年4月1日から施行し、同日以降に成績評定を行う工事について適用する。

附 則

- 1 この基準は、平成25年10月1日から施行し、同日以降に成績評定を行う工事について適用する。

附 則

- 1 この基準は、平成27年4月1日から施行し、同日以降に成績評定を行う工事について適用する。

附 則

- 1 この基準は、平成30年4月1日から施行し、同日以降に成績評定を行う工事について適用する。

「**考査項目別運用表**」 (土木工事)

(主任技術評価者)

考査項目	細別	a			b			c			d		e		
		適切である			ほぼ適切である			他の評価に該当しない			やや不適切である		不適切である		
1. 施工体制	. 施工体制一般	<p>評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 施工過程において、施工体制一般に関する改善の通知が無い。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 施工計画書を、工事着手前に提出している。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 作業分担の範囲を、施工体制台帳及び施工体系図に明確に記載している。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 元請が下請の作業成果を検査している。 <input type="checkbox"/> 施工計画書の内容と現場施工方法が一致している。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 緊急指示、災害、事故等が発生した場合の対応が速やかである。 <input type="checkbox"/> 現場に対する本店や支店による支援体制を整えている。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 工場製作期間における技術者を適切に配置している。 <input type="checkbox"/> 機械設備、電気設備等について、製作工場における社内検査体制(規格値の設定や確認方法等)を整えている。 <input type="checkbox"/> その他 <p style="margin-left: 20px;">理由：(例)品質証明員が関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって実施して、品質証明に係る体制が有効に機能している。</p> <p style="margin-left: 20px;">平成27年3月31日以前に契約した工事は、「施工体制台帳及び施工体系図」を「施工体制台帳、施工体系図又は下請負業者編成表」と読み替える</p>										<input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督員が文書による改善の指示を行った。		<input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督員からの文書による改善の指示に従わなかった。	
		<p>判断基準</p> <p>評価値が 90%以上 a</p> <p>評価値が 80%以上90%未満 b</p> <p>評価値が 80%未満 c</p>										当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。		評価 =	
	. 配置技術者 (現場代理人等)	a			b			c			d		e		
		適切である			ほぼ適切である			他の評価に該当しない			やや不適切である		不適切である		
		<p>評価対象項目</p> <p>【全体を評価する項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 施工過程において、配置技術者に関する改善の通知が無い。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 作業に必要な作業主任者及び専門技術者を選任及び配置している。 <p>【現場代理人を評価する項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 現場代理人が、工事全体を把握している。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 設計図書と現場との相違があった場合は、監督員と協議するなどの必要な対応を行っている。 <input type="checkbox"/> 監督員への報告を適時及び的確に行っている。(原則、全ての工事を対象) <p>【監理(主任)技術者を評価する項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 書類を共通仕様書及び諸基準に基づき適切に作成し、整理している。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 契約書、設計図書、適用すべき諸基準等を理解し、施工に反映している。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 施工上の課題となる条件(作業環境、気象、地質等)への対応を図っている。 <input type="checkbox"/> 下請の施工体制及び施工状況を把握し、技術的な指導を行っている。 <input type="checkbox"/> 監理(主任)技術者が、明確な根拠に基づいて技術的な判断を行っている。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> その他 <p style="margin-left: 20px;">理由：</p>										<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督員が文書による改善の指示を行った。		<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督員からの文書による改善の指示に従わなかった。	
		<p>判断基準</p> <p>評価値が 90%以上 a</p> <p>評価値が 80%以上90%未満 b</p> <p>評価値が 80%未満 c</p>										当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。		評価 =	

「 考査項目別運用表 」 （ 土木工事 ）

（主任技術評価者）

考査項目	細別	a	b	c	d	e			
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である			
2. 施工状況	. 施工管理	評価対象項目 <input type="checkbox"/> 施工過程において、施工管理に関する改善の通知が無い。（原則、全ての工事を対象） <input type="checkbox"/> 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映したものとなっている。（原則、全ての工事を対象） <input type="checkbox"/> 現場条件の変化に対して、適切に対応している。 <input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響が無いよう保管している。 <input type="checkbox"/> 日常の出来形管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。 <input type="checkbox"/> 日常の品質管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。 <input type="checkbox"/> 現場内の整理整頓を日常的に行っている。（原則、全ての工事を対象） <input type="checkbox"/> 指定材料の品質証明書及び写真等を整理している。 <input type="checkbox"/> 工事打合せ簿を、不足無く整理している。（原則、全ての工事を対象） <input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 工事全般において、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。 <input type="checkbox"/> その他			理由：			<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員が文書による改善の指示を行った。 評価 =	<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員からの文書による改善の指示に従わなかった。
		判断基準 評価値が 90%以上・・・・・・・・・ a 評価値が 80%以上90%未満・・・・・・ b 評価値が 80%未満・・・・・・・・・ c			当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。				
	. 工程管理	評価対象項目 <input type="checkbox"/> 施工過程において、工程管理に関する改善の通知が無い。（原則、全ての工事を対象） <input type="checkbox"/> 工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した工程表を作成している。（原則、全ての工事を対象） <input type="checkbox"/> 実工程表の作成及びフォローアップを行っており、適切に工程を管理している。（原則、全ての工事を対象） <input type="checkbox"/> 現場条件の変化への対応が迅速であり、施工の停滞が見られない。 <input type="checkbox"/> 時間制限や片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れが無い。 <input type="checkbox"/> 工事の進捗を早めるための取り組みを行っている。 <input type="checkbox"/> 適切な工程管理を行い、工程の遅れが無い。（原則、全ての工事を対象） <input type="checkbox"/> 休日の確保を行っている。（原則、全ての工事を対象） <input type="checkbox"/> 計画工程以外の時間外作業がほとんど無い。（原則、全ての工事を対象） <input type="checkbox"/> その他			理由：			<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督員が文書による改善の指示を行った。 評価 =	<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督員からの文書による改善の指示に従わなかった。
		判断基準 評価値が 90%以上・・・・・・・・・ a 評価値が 80%以上90%未満・・・・・・ b 評価値が 80%未満・・・・・・・・・ c			当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。				

「 考査項目別運用表 」 （ 土木工事 ）

（主任技術評価者）

考査項目	細別						
		a	b	c	d	e	
	. 安全対策	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である	
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 施工過程において、安全対策に関する改善の通知が無い。（原則、全ての工事を対象） <input type="checkbox"/> 災害防止協議会等を1回/月以上行っている。 <input type="checkbox"/> 安全教育及び安全訓練等を半日/月以上実施している。（原則、全ての工事を対象） <input type="checkbox"/> 新規入場者教育の内容に、当該工事の現場特性を反映している。（原則、全ての工事を対象） <input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。（原則、全ての工事を対象） <input type="checkbox"/> 過積載防止に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 仮設工の点検及び管理を、チェックリスト等を用いて実施している。 <input type="checkbox"/> 保安施設の設置及び管理を、各種基準及び関係者間の協議に基づき実施している。（原則、全ての工事を対象） <input type="checkbox"/> 地下埋設物及び架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> その他			<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督員が文書による改善の指示を行った。 <input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督員からの文書による改善の指示に従わなかった。		
		理由：	当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。			評価 =	
	. 対外関係	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である	
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 施工過程において、対外関係に関する改善の通知が無い。（原則、全ての工事を対象） <input type="checkbox"/> 関係官公庁などと調整を行い、トラブルの発生が無い。 <input type="checkbox"/> 地元との調整を行い、トラブルの発生が無い。 <input type="checkbox"/> 第三者からの苦情が無い。もしくは、苦情に対して適切な対応を行っている。 <input type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、円滑な進捗に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している。（原則、全ての工事を対象） <input type="checkbox"/> その他			<input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督員が文書による改善の指示を行った。 <input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督員からの文書による改善の指示に従わなかった。		
		理由：	当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。			評価 =	

「 考査項目別運用表 」 (土木工事)

(主任技術評価者)

考査項目	工種	a	b	c	d	e	
3 . 出来形及び出来ばえ . 出来形	土木工事	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね 5 0 % 以内である。 ばらつきの判断は別紙 - 4 参照。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね 8 0 % 以内である。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善の指示を行った。 評 価 =	<input type="checkbox"/> 契約書第 1 7 条に基づき、監督員が改造請求を行った。	
		出来形の評定は、工事全般を通じて評定するものとする。 出来形とは、設計図書に示された工事事務物の形状及び寸法をいう。 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体系であるが、当該管理基準によりがたい場合等については、監督員と協議の上で出来形管理を行うものである。 出来形管理項目を設定していない工事は「c」評価とする。					
		a 適切である	b ほぼ適切である	c 他の評価に該当しない			
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図などを工夫している。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内である。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足している。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督員と協議の上で管理している。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形を写真撮影している。 <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の塗膜厚管理を適切にまとめている。 <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の出来形管理を適切にまとめている。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理している。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 設計図書に定められている予備品に不足が無い。 <input type="checkbox"/> 分解整備における既設部品等の摩耗、損傷等について、整備前と整備後の劣化状況及び回復状況を図表等に記録している。 <input type="checkbox"/> その他 (理由:)					
		判断基準 評価値が 90%以上・・・・・・ a 評価値が 80%以上90%未満・・・・ b 評価値が 80%未満・・・・・・ c	当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() なお、削除後の評価対象項目数が 2 項目以下の場合は c 評価とする。			評 価 =	<input type="checkbox"/> 契約書第 1 7 条に基づき、監督員が改造請求を行った。

「 考査項目別運用表 」 （ 土木工事 ）

（ 主任技術評価者 ）

考査項目	工種	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ . 品質	土木工事	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な試験項目について所定の試験基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね 5 0 % 以内である。	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な試験項目について所定の試験基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね 8 0 % 以内である。	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な試験項目について所定の試験基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a、b に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善の指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第 1 7 条に基づき、監督員が改造請求を行った。	
		ばらつきの判断は別紙 - 4 参照。					
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 品質の評定は、工事全般を通じて評定するものとする。 品質とは、設計図書に示された工事目的物の規格である。 品質管理とは、「土木工事施工管理基準」の試験項目、試験基準及び規格値に基づく全ての段階における品質確保のための管理体系である。なお、当該管理基準によりがたい場合等については、監督員と協議の上で品質管理を行うものである。 品質管理項目を設定していない工事は「c」評価とする </div>			評価 =		
		a 適切である	b ほぼ適切である	c 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善の指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第 1 7 条に基づき、監督員が改造請求を行った。	
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の書類（現物照合）の内容が設計図書の仕様を満足している。（原則、全ての工事を対象） <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能を、承諾図書のとおり確保している。 <input type="checkbox"/> 設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出している。（原則、全ての工事を対象） <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の品質管理項目について規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の品質管理項目について規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> 操作制御設備について、操作スイッチや表示灯を承諾図書のとおり配置し、操作性にすぐれている。 <input type="checkbox"/> 操作制御設備の安全装置及び保護装置が承諾図書のとおり機能している。 <input type="checkbox"/> 小配管、電気配線・配管が、承諾図書のとおり敷設している。 <input type="checkbox"/> 設備の取扱説明書を工夫している。 <input type="checkbox"/> 完成図書（取扱説明書）に定期的な点検及び交換を必要とする部品並びに箇所を明示している。 <input type="checkbox"/> 機器の配置が点検しやすいよう工夫している。 <input type="checkbox"/> 設備の構造や機器の配置が、部品等の交換作業を容易にできるよう工夫している。 <input type="checkbox"/> 二次コンクリートの配合試験及び試験練りが実施され、試験成績表にまとめられている。 <input type="checkbox"/> パルプ類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示している。 <input type="checkbox"/> 計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示している。 <input type="checkbox"/> 回転部や高温部等の危険箇所に表示又は防護をしている。 <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現地状況を勘案し施工方法等について提案を行うなど、積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> その他			評価 =		
		理由： 判断基準 評価値が 90% 以上・・・・・・・・・・ a 評価値が 80% 以上 90% 未満・・・・・・ b 評価値が 80% 未満・・・・・・・・・・ c			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率（%）計算の値で評価する。 評価値（ % ） = 該当項目数（ ） / 評価対象項目数（ ） なお、削除後の評価対象項目数が 2 項目以下の場合は c 評価とする。 </div>		

「 考査項目別運用表 」 (土木工事)

(主任技術評価者)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ 品質	電気設備工事 通信設備工事 受変電設備工事	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善の指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督員が改造請求を行った。
	評価対象項目 <input type="checkbox"/> 製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討を実施している。 <input type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の結果が、品質保証書等（現物照合を含む）で確認でき、設計図書の仕様を満足している。 <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が、設計図書を満足し、成績書にまとめている。 <input type="checkbox"/> 操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおりに配置され、操作性に優れている。 <input type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続などの作業が施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無い。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が設計図書の仕様を満足している。（原則、全ての工事を対象） <input type="checkbox"/> 操作制御関係の機能及び性能が、仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足している。（原則、全ての工事を対象） <input type="checkbox"/> 現場条件によって機器（製品）の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認している。 <input type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を工夫し作成（修繕（改造・更新含む）の場合は、修正又は更新）している。 <input type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示している。 <input type="checkbox"/> 設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫している。 <input type="checkbox"/> その他 （理由： _____） 判断基準 評価値が 90%以上・・・・・・ a 評価値が 80%以上90%未満・・・・ b 評価値が 80%未満・・・・・・ c	当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。	評価 =			
	水道施設工事	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善の指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督員が改造請求を行った。
	評価対象項目 <input type="checkbox"/> 品質試験は、測定頻度・測定項目とも品質管理基準に規定された必要数実施されていた。 <input type="checkbox"/> 品質試験の結果が適切にまとめられており、品質が容易に確認できた。 <input type="checkbox"/> 材料等の品質規格証明書（配合表、ミルシート、検査証明書等）が整理されていた。 <input type="checkbox"/> 材料等の搬入の証明となる資料（伝票類）が整理されていた。 <input type="checkbox"/> 材料等の品質証明に伴う試験方法は、設計図書に定められたもの又は監督員の承諾を受けたものであった。 <input type="checkbox"/> 調査を要する材料（コンクリート・アスファルト・塗料等）の配合計画書等が事前に監督員へ提出された。 <input type="checkbox"/> その他 （理由： _____） 判断基準 評価値が 90%以上・・・・・・ a 評価値が 80%以上90%未満・・・・ b 評価値が 80%未満・・・・・・ c	当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。	評価 =			

「 考査項目別運用表 」 （ 土木工事 ）

（主任技術評価者）

考査項目	細 別	工 夫 事 項	工 夫 事 項
5 . 創意工夫	. 創意工夫	<p>【 施 工 】</p> <input type="checkbox"/> 施工に伴う器具、工具、装置等に関する工夫又は設備据付後の試運転調整に関する工夫。 <input type="checkbox"/> コンクリート二次製品などの代替材の利用に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 土工、地盤改良、橋梁架設、舗装、コンクリート打設等の施工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 部材並びに機材等の運搬及び吊り方式などの施工方法に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 設備工事における加工や組立等又は電気工事における配線や配管等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 給排水工事や衛生設備工事等における配管又はポンプ類の凍結防止、配管のつなぎ等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 照明などの視界の確保に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 仮排水、仮道路、迂回路等の計画的な施工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 運搬車両、施工機械等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 支保工、型枠工、足場工、仮橋、覆工板、山留め等の仮設工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 盛土の締固度、杭の施工高さ等の管理に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 施工計画書の作成、写真の管理等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 出来形又は品質の計測、集計、管理図等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 施工管理ソフト、土量管理システム等の活用に関する工夫。 <input type="checkbox"/> I C T（情報通信技術）を活用した情報化施工を取り入れた工事。 本項目は2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> 特殊な工法や材料を用いた工事。 <input type="checkbox"/> 優れた技術力又は能力として評価する技術を用いた工事。（新技術の活用など） <p>【 品 質 】</p> <input type="checkbox"/> 土工、設備、電気の品質向上に関する工夫。 <input type="checkbox"/> コンクリートの材料、打設、養生に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 鉄筋、P Cケーブル、コンクリート二次製品等の使用材料に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 配筋、溶接作業等に関する工夫。 <p>【 安全衛生 】</p> <input type="checkbox"/> 建設業労働災害防止の高い知識を有する講師による安全衛生教育を実施している。 本項目は2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> 安全を確保するための仮設備等に関する工夫。（落下物、墜落・転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等） <input type="checkbox"/> 安全教育、技術向上講習会、安全パトロール等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 現場事務所、労務者宿舎等の空間及び設備等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 有毒ガス並びに可燃ガスの処理及び粉塵防止並びに作業中の換気等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 一般車両突入時の被害軽減方策又は一般交通の安全確保に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 厳しい作業環境の改善に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 環境保全に関する工夫。	<p>【 その他 】</p> <input type="checkbox"/> その他 理由： _____) <input type="checkbox"/> その他 理由： _____)
記述評価 (レマークを付した評価内容を詳細記述)	評点： _____ 点	<p>【 創意工夫の詳細評価 】 工夫の内容及び具体的内容を記載</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	

- 1 . 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。
- 2 . 評価は各項目において1つレ点が付されれば1、2点で評価し、最大7点の加点評価とする。
- 3 . 該当する数と重みを勘案して評定する。1項目1点を目安とするが、内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい。
- 4 . 上記の考査項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。なお、総括技術評価者が評価する「工事特性」との二重評価は行わない。

「考査項目別運用表」 (土木工事)

(総括技術評価者)

考査項目	細別	a	b	c	d	e	
2. 施工状況	. 工程管理	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている	
	評価対象項目 <input type="checkbox"/> 隣接する他の工事などとの工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 工程管理を適切に行なったことにより、休日や夜間工事の回避等を行い、地域住民に公共工事に対する好印象を与えた。 <input type="checkbox"/> 工程管理に係る積極的な取り組みが見られた。 <input type="checkbox"/> 災害復旧工事など特に工期的な制約がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 工事施工箇所が広範囲に点在している場合において、工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> その他 (理由:)						
		判断基準 上記該当項目を総合的に判断して、a、b、c、d、e評価を行う。				評価 =	
	. 安全対策	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている	
	評価対象項目 <input type="checkbox"/> 建設労働災害及び公衆災害の防止に向けた取り組みが顕著であった。 <input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するための管理体制を整備し、組織的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するため、他の模範となるような活動に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全対策に関する技術開発や創意工夫に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全協議会での活動に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全対策に係る取り組みが地域から評価された。 <input type="checkbox"/> その他 (理由:)						
		判断基準 上記該当項目を総合的に判断して、a、b、c、d、e評価を行う。				評価 =	

「考査項目別運用表」 (土木工事)

(総括技術評価者)

考査項目	細別	対応事項	【事例】具体的な施工条件等への対応事例	
4. 工事特性	施工条件等への対応	<p>構造物の特殊性への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 1.対象構造物の高さ、延長、施工(断)面積、施工深度等の規模が特殊な工事</p> <p><input type="checkbox"/> 2.対象構造物の形状が複雑であることなどから、施工条件が特に変化する工事</p> <p><input type="checkbox"/> 3.その他 (理由:)</p> <p>上記の対応事項に1つ以上レ点が付けば4点の加点とする。</p> <hr/> <p>都市部等の作業環境、社会条件等への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 4.地盤の変形、近接構造物、地中埋設物への影響に配慮する工事</p> <p><input type="checkbox"/> 5.周辺環境条件により、作業条件、工程等に大きな影響を受ける工事</p> <p><input type="checkbox"/> 6.周辺住民等に対する騒音・振動を特に配慮する工事</p> <p><input type="checkbox"/> 7.現道上での交通規制に大きく影響する工事</p> <p><input type="checkbox"/> 8.緊急時に対応が特に必要な工事</p> <p><input type="checkbox"/> 9.施工箇所が広範囲にわたる工事</p> <p><input type="checkbox"/> 10.その他 (理由:)</p> <p>上記の対応事項に1つ以上レ点が付けば6点の加点とする。</p> <hr/> <p>厳しい自然・地盤条件への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 11.特殊な地盤条件への対応が必要な工事</p> <p><input type="checkbox"/> 12.雨・雪・風・気温・波浪等の自然条件の影響が大きな工事</p> <p><input type="checkbox"/> 13.急峻な地形及び土石流危険渓流内での工事</p> <p><input type="checkbox"/> 14.動植物等の自然環境の保全に特に配慮しなければならない工事</p> <p><input type="checkbox"/> 15.その他 (理由:)</p> <p>上記の対応事項に1つ以上レ点が付けば4点の加点とする。</p> <hr/> <p>長期工事における安全確保への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 16.12ヶ月を超える工期で、事故がなく完成した工事(全面一時中止期間は除く)</p> <p><input type="checkbox"/> 17.その他 (理由:)</p> <p>上記の対応事項に1つ以上レ点が付けば6点の加点とする。</p>	<p>(1.について)</p> <p>切土の土工量：20万m³以上、盛土の土工量：15万m³以上、護岸・築堤の平均高さ：10m以上、トンネル(シールド)の直径：8m以上、ダム用水門の設計水深：25m以上、樋門又は樋管の内空断面積：15m²以上、揚排水機場の吐出管径：2,000mm以上、堰又は水門の最大径間長：25m以上、堰又は水門の径間数：3径間以上、堰又は水門の扉体面積：50m²/門以上、トンネル(開削工法)の開削深さ：20m以上、トンネル(NATM)の内空平均面積：100m²以上、トンネル(沈埋工法)の内空平均面積：300m²以上、海岸堤防・護岸・突堤又は離岸堤の水深：10m以上、地滑り防止工：幅100m以上かつ法長150m以上、浚渫工の浚渫土量：100万m³以上、流路工の計画高水流量：500m³以上、砂防ダムの堤高：15m以上、ダムの堤高：150m以上、転流トンネルの流下能力：400m³/s以上、橋梁下部工の高さ：30m以上、橋梁上部工の最大支間長：100m以上</p> <p>(2.について)</p> <p>・砂防工事などにおいて、現地合わせに基づいて再設計が必要な工事。</p> <p>・鉄道に隣接した橋脚の耐震補強工事又は河道内の流水部における橋脚の撤去工事。 ・供用中の道路トンネルの拡幅工事。</p> <p>(3.について)</p> <p>・その他、構造物固有の難しさへの対応が特に必要な工事。 ・その他、技術固有の難しさへの対応が必要である工事。</p> <p>・地山強度が低い又は土被りが薄いため、FEM解析などによる検討が必要な工事。</p> <p>(4.について)</p> <p>・供用中の鉄道又は道路と交差する橋梁などの工事。</p> <p>・市街地等の家屋密集地での、鉄道又は道路をアンダーパスする工事。 ・監視などの結果に基づき、工法の変更を行った工事。</p> <p>(5.について)</p> <p>・ガス管、水道管、電話線等の障害物件の移設について、施工工程の管理に特に注意を要した工事。</p> <p>・地元調整や環境対策などの制約が特に多い工事。 ・そのほか各種制約があり、施工に特に厳しい制限を受けた工事。</p> <p>(7.について)</p> <p>・日交通量が概ね1万台以上の道路で片側交互通行の交通規制をした工事。</p> <p>・供用している自動車専用道路等の路上工事で、交通規制が必要な工事。</p> <p>・工事期間中の大半にわたって、交通開放を行うため規制標識の設置撤去を日々行った工事。</p> <p>(8.について)</p> <p>・緊急時の作業があり、その作業の全てに対応した工事。</p> <p>(9.について)</p> <p>・作業現場が広範囲に分布している工事。</p> <p>(10.について)</p> <p>・施工ヤードの広さや高さ制限があり、機械の使用など施工に制約を受けた工事。</p> <p>・その他、周辺環境又は社会条件への対応が特に必要な工事。</p> <p>(11.について)</p> <p>・河川内の橋脚工事において地下水位が高く、ウェルポイント工法などによる排水や大規模な山留めなどが必要な工事。</p> <p>・支持地盤の形状が複雑なため、深礎杭基礎毎に地質調査を実施するなど支持地盤を確認しながら再設計した工事。</p> <p>・施工不可能日が多いことから、施工機械の稼働率や台数などを的確に把握する必要性が生じた工事。</p> <p>(12.について)</p> <p>・海岸又は河川区域内のため、設計書で計上する以上に波浪等の影響で不稼働日が多く、主に作業船や台船を使用する工事。</p> <p>・潜水士を多用した工事又は波浪や水位変動が大きいため作業構台等を設置した工事。</p> <p>(13.について)</p> <p>・急峻な地形のため、作業構台や作業床の設置が制限される工事。もしくは、命綱を使用する必要があった工事(法面工は除く)。</p> <p>・斜面上又は急峻な地形直下での工事のため、工事に伴う地滑り防止対策等の安全対策を必要とした工事。</p> <p>・土石流危険渓流に指定された区域内における工事</p> <p>(14.について)</p> <p>・イヌワシ等の猛禽類などの貴重な動植物への配慮のため、工程や施工方法に制約を受けた工事</p> <p>(15.について)</p> <p>・その他、自然条件又は地盤条件への対応が必要であった工事。</p> <p>・その他、災害等における臨機の措置のうち特に評価すべき事項が認められる工事</p>	<p>評 価</p> <p>評 点： _____ 点</p>
<p>1. 工事特性は、最大20点の加点評価とする。</p> <p>2. 主任技術評価者が評価する「5. 創意工夫」との二重評価は行わない。</p>			<p>3. 評価にあたっては、監督員の意見も参考に評価する。</p>	

「考査項目別運用表」 (土木工事)

(総括技術評価者)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c
6. 社会性等	. 地域への貢献等	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせるなど、積極的に周辺地域との調和を図った。 <input type="checkbox"/> 定期的に広報紙の配布や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 道路清掃などを積極的に実施し、地域に貢献した。 <input type="checkbox"/> 地域が主催するイベントへ積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 災害時などにおいて、地域への支援又は行政などによる救援活動への積極的な協力を行った。 <input type="checkbox"/> その他				
		理由：				
		判断基準 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 上記該当項目を総合的に判断して、a、a'、b、b'、c評価を行う。 </div>				
		<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 評価 = </div>				

「**考查項目別運用表**」 (土木工事)

(総括技術評価者)

考 査 項 目	法 令 遵 守 等 の 該 当 項 目 一 覧 表																					
7. 法令遵守等	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 80%; text-align: center;">措 置 内 容</th> <th style="width: 20%; text-align: center;">点 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/> 1. 指名停止 12ヶ月以上</td> <td style="text-align: center;">- 20 点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 2. 指名停止 8ヶ月以上 12ヶ月未満</td> <td style="text-align: center;">- 15 点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 3. 指名停止 4ヶ月以上 8ヶ月未満</td> <td style="text-align: center;">- 13 点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 4. 指名停止 4ヶ月未満</td> <td style="text-align: center;">- 10 点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 5. 文書注意</td> <td style="text-align: center;">- 8 点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 6. 口頭注意</td> <td style="text-align: center;">- 5 点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 7. 工事関係者事故又は公衆災害が発生したが、当該事故に係る安全管理の措置の不適切な程度が軽微なため、口頭注意以上の処分が行われなかった場合</td> <td style="text-align: center;">- 3 点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 8. その他 <div style="display: flex; align-items: center; margin-left: 20px;"> { 理由 : } </div> </td> <td style="text-align: center;">- 点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 9. 項目該当なし</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		措 置 内 容	点 数	<input type="checkbox"/> 1. 指名停止 12ヶ月以上	- 20 点	<input type="checkbox"/> 2. 指名停止 8ヶ月以上 12ヶ月未満	- 15 点	<input type="checkbox"/> 3. 指名停止 4ヶ月以上 8ヶ月未満	- 13 点	<input type="checkbox"/> 4. 指名停止 4ヶ月未満	- 10 点	<input type="checkbox"/> 5. 文書注意	- 8 点	<input type="checkbox"/> 6. 口頭注意	- 5 点	<input type="checkbox"/> 7. 工事関係者事故又は公衆災害が発生したが、当該事故に係る安全管理の措置の不適切な程度が軽微なため、口頭注意以上の処分が行われなかった場合	- 3 点	<input type="checkbox"/> 8. その他 <div style="display: flex; align-items: center; margin-left: 20px;"> { 理由 : } </div>	- 点	<input type="checkbox"/> 9. 項目該当なし	
措 置 内 容	点 数																					
<input type="checkbox"/> 1. 指名停止 12ヶ月以上	- 20 点																					
<input type="checkbox"/> 2. 指名停止 8ヶ月以上 12ヶ月未満	- 15 点																					
<input type="checkbox"/> 3. 指名停止 4ヶ月以上 8ヶ月未満	- 13 点																					
<input type="checkbox"/> 4. 指名停止 4ヶ月未満	- 10 点																					
<input type="checkbox"/> 5. 文書注意	- 8 点																					
<input type="checkbox"/> 6. 口頭注意	- 5 点																					
<input type="checkbox"/> 7. 工事関係者事故又は公衆災害が発生したが、当該事故に係る安全管理の措置の不適切な程度が軽微なため、口頭注意以上の処分が行われなかった場合	- 3 点																					
<input type="checkbox"/> 8. その他 <div style="display: flex; align-items: center; margin-left: 20px;"> { 理由 : } </div>	- 点																					
<input type="checkbox"/> 9. 項目該当なし																						
	<p>本考查項目(7.法令遵守等)で評価する事例は、施工にあたって工事関係者が下記の適応事例で上表の措置があった場合に適用する。 「施工」とは、請負契約書の記載内容(工事名、工期、施工場所等)を履行することに限定する。 「工事関係者」とは、当該工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、品質証明員、請負会社の現場従事職員及び当該工事にあたって下請契約し、それを履行するために従事する者に限定する。 総合評価落札方式における技術提案が、受注者の責により履行されなかった場合は、8.その他の項目で減ずる措置を行う。</p> <p>【上記で評価する場合の適応事例】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 入札前に提出した調査資料などにおいて、虚偽の事実が判明した。 2. 承諾なしに権利又は義務を第三者に譲渡又は承継した。 3. 使用人に関する労働条件に問題があり送検された。 4. 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等の関係法令に違反する事実が判明した。 5. 当該工事関係者が贈収賄などにより逮捕又は公訴された。 6. 一括下請や技術者の専任違反等の建設業法に違反する事実が判明した。 7. 入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検された。 8. 労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。 9. 監督又は検査の実施を、不当な圧力をかけるなどにより妨げた。 10. 下請代金を期日以内に支払っていない、不当に下請代金の額を減じているなど下請代金支払遅延等防止法第4条に規定する親事業者の遵守事項に違反する行為がある。 11. 過積載等の道路交通法違反により、逮捕又は送検された。 12. 受注企業の社員に「指定暴力団」又は「指定暴力団の傘下組織(団体)」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等の暴力団関係者がいることが判明した。 13. 下請に暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」第9条に記されている砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受け入れ、土木作業員の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。 14. 安全管理が不適切であったことから死傷者を生じさせた工事関係者事故又は重大な損害を与えた公衆損害事故を起こした。 15. 受注者が社会保険等未加入建設業者と下請契約を締結した。(発注者が特別な事情を有しないと認めた場合、又は特別な事情を有すると認めた場合で、発注者が定める一定の期間内に、当該社会保険等未加入建設業者が社会保険等につき届出の義務を履行した事実を確認できる書類が提出されなかった場合) 工事請負契約書第7条の2 																					

「 考査項目別運用表 」 （ 土木工事 ）

（ 技術検査員 ）

考査項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	. 施工管理	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 契約書第18条第1項第1号～5号に基づく設計図書の照査を行っていることが確認できる。（原則、全ての工事を対象） <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書内容及び現場条件を反映したもとなっていることが確認できる。（原則、全ての工事を対象） <input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致していることが確認できる。（原則、全ての工事を対象） <input type="checkbox"/> 現場条件又は計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響が無いよう工事材料を保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 立会確認の手続きを事前に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <u>施工体制台帳及び施工体系図を法令等に沿った内容で適確に整備していることが確認できる。（原則、全ての工事を対象）</u> <input type="checkbox"/> 下請に対する引き取り検査を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 工事の関係書類を不足なく簡潔に整理していることが確認できる。（原則、全ての工事を対象） <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。（原則、全ての工事を対象） <input type="checkbox"/> その他			<input type="checkbox"/> 施工管理について、監督員が文書による改善の指示を行った。	<input type="checkbox"/> 施工管理について、監督員からの文書による改善の指示に従わなかった。
		理由：（例）品質証明体制が確立され、品質証明員による関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって行っていることが確認できる。				
		<u>平成27年3月31日以前に契約した工事は、「施工体制台帳及び施工体系図」を「施工体制台帳、施工体系図及び下請負業者編成表」と読み替える</u>				
		判断基準 評価値が 90%以上・・・a 評価値が 80%以上90%未満・・・b 評価値が 80%未満・・・c	当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値()% = 該当項目数() / 評価対象項目数() なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。		評 価 =	

「 考査項目別運用表 」 (土木工事)

(技術検査員)

考査項目	工 種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ 出来形	土木工事	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評定対象項目」の4項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評定対象項目」の3項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評定対象項目」の3項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評定対象項目」の2項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a～b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形管理基準が定められていない工種について、監督員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他						評 価 =	
理由： ばらつき判断は別紙 - 4 参照。									
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 60%;"> 出来形の評定は、工事全般を通じて評定するものとする。 出来形とは、設計図書に示された工事的物の形状及び寸法をいう。 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体系である。 出来形管理項目を設定していない工事は「c」評価とする。 </div>									
機械設備工事		a	a'	b	b'	c	d	e	
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている	
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 掘付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図などを工夫していることが確認できる。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内であり、出来形の確認ができる。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足し、出来形の確認ができる。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の塗膜厚管理が適切にまとめられており、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の出来形管理が適切にまとめられており、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 設計図書に定められている予備品に不足が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 分解整備における既設部品等の摩耗、損傷等について、整備前と整備後の老化状況及び回復状況が図表等に記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他						評 価 =	
理由： 判断基準 評価値が 90%以上・・・・・・ a 評価値が 80%以上90%未満・・・・・・ a' 評価値が 70%以上80%未満・・・・・・ b 評価値が 60%以上70%未満・・・・・・ b' 評価値が 60%未満・・・・・・ c									
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 60%;"> 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </div>									

「考査項目別運用表」 (土木工事)

(技術検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ ・出来形	電気設備工事 通信設備工事 ・受変電設備工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
	<p>評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器等の測定(試験)結果が、その都度管理図表などに記録され、適切に管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状、寸法の実測値が許容範囲内であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の据付、固定方法が、設計図書又は承諾図書のとおり施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配管及び配線が設計図書又は承諾図書通りに敷設していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 行先などを表示した名札が、ケーブルなどに分かり易く堅固に取り付けている。 <input type="checkbox"/> 配管及び配線の支持間隔や絶縁抵抗等について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> その他 <p style="margin-left: 20px;">理由 :</p>						<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
				<p>当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>		評価 =		
	水道施設工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
	<p>評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図などを工夫していることが確認できる。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内であり、出来形の確認ができる。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足し、出来形の確認ができる。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 給水台帳等が適切に修正されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> バルブ及び配管オフセット等が適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 <p style="margin-left: 20px;">理由 :</p>						<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
				<p>当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>		評価 =		

「考査項目別運用表」 (土木工事)

(技術検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																							
3. 出来形及び出来ばえ 品質	コンクリート 構造物工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。 <判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ばらつき判断は別紙 - 4 参照				<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																							
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。 (寒中及び暑中コンクリート等を含む) <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> スペースの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。 <input type="checkbox"/> その他				判断基準 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上 90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上 75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>			ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	75%以上 90%未満	a'	b	b'	60%以上 75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c
	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																											
	50%以下	80%以下	80%を超える																												
評価値	90%以上	a	a'	b																											
	75%以上 90%未満	a'	b	b'																											
	60%以上 75%未満	b	b'	c																											
	60%未満	b'	c	c																											
理由:	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </div>							評価 =																							
出来ばえ	コンクリート 構造物工事	a 優れている	b やや優れている	c 他の評価に該当しない		d 劣っている																									
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> クラックが無い。 <input type="checkbox"/> 漏水が無い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d		評価 =																									

「考査項目別運用表」 (土木工事)

(技術検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ 品質	土工事 (切土、盛土、堤防等工事)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。 <判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ばらつき判断は別紙 - 4 参照					<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 置換えのための掘削を行うにあたり、掘削面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 一層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 芝付け及び種子吹付を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土羽土の土質が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> CBR試験などの品質管理に必要な試験を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 法面に有害な亀裂が無い。 <input type="checkbox"/> 伐開除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他					品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。		品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
		理由： <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </div>					評価 =		
出来ばえ	土工事 (盛土、築堤工事等)	a	b	c		d			
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない		劣っている			
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけなどが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。					判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d		評価 =
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 規定された勾配が確保されている。 <input type="checkbox"/> 切土法面の施工にあたって、法面の浮き石が除去されているなど、適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 法面勾配の変化部について、干渉部を設けるなど適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 滞水などによる施工面の損傷が発生しないよう処理が行われている。 <input type="checkbox"/> 関係構造物等との取り合いが設計図書を満足するよう施工されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。					判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d		評価 =

判断基準

評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
	50%以下	80%以下	80%を超える	
90%以上	a	a'	b	b
75%以上 90%未満	a'	b	b'	b'
60%以上 75%未満	b	b'	c	c
60%未満	b'	c	c	c

注 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

「考査項目別運用表」 (土木工事)

(技術検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																												
3. 出来形及び出来ばえ 品質	護岸・根固 ・水制工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ばらつき判断は別紙 - 4 参照					<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																											
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 裏込材及び胴込めコンクリートの締固めを、空隙が生じないように十分に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 緑化ブロック、石積(張)、法枠、がごマット等における材料のかみ合わせ又は連結が、裏込材の吸出しが無いよう行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 石積(張)工において、大きさ及び重さが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 護岸工の端部や曲線部の処理が適切であり、必要な強度及び水密性を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 遮水シートが所定の幅で重ね合わせられ、端部処理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植生工で、植生の種類、品質、配合及び養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 根固工、水制工、沈床工、捨石工等において、材料の連結及びかみ合わせが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 指定材料の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎工において、掘り過ぎが無く施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートブロック等を損傷無く設置していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工にあたって、床掘箇所の湧水及び滞水等は、排除して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 埋戻し材料について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。 <input type="checkbox"/> その他					判断基準 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上 90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上 75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上 90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上 75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
	50%以下	80%以下	80%を超える																																	
90%以上	a	a'	b	b																																
75%以上 90%未満	a'	b	b'	b'																																
60%以上 75%未満	b	b'	c	c																																
60%未満	b'	c	c	c																																
		理由:					評価 =																													
		当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																																		
出来ばえ	護岸・根固 ・水制工事	a		b		c		d																												
		優れている		やや優れている		他の評価に該当しない		劣っている																												
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 材料のかみ合わせがよく、クラックが無い。 <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。					判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d		評価 =																											

「考査項目別運用表」 (土木工事)

(技術検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ 品質	鋼橋工事 (RC床版工事はコンクリート構造物に準ずる)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ばらつきでの判断は別紙 - 4 参照					<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
		評価対象項目 【工場製作関係】 <input type="checkbox"/> 鋼材の種類を、品質を証明する書類又は現物により照合していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、溶接材料の使用区分が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接施工に係る施工計画書を提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 孔空けによって生じたまくれが削り取られているなど、きめ細やかに製作していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 欠陥部の発生が見られないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 素地調整を行う場合、第1種ケレン後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理について、写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。 <input type="checkbox"/> その他							
		理由：							
		【架設関係】 <input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 高力ボルトの締め付けを、中心から外側に向かって行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 高力ボルトの品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 支承の据付で、コンクリート面のチップング及び仕上げ面に水切勾配がついていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 架設にあたって、部材の応力と変形等を十分検討していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 架設に用いる仮設備及び架設用機材について品質、性能が確保できる規模及び強度を有していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場塗装部のケレン及び膜厚管理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場塗装において、温度、湿度、風速等の確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他							
		理由：							
		当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。							
		判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d							
出来ばえ	鋼橋工事 (RC床版工事はコンクリート構造物に準ずる)	a	b	c		d			
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない		劣っている			
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 表面に補修箇所が無い。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷及び錆が無い。 <input type="checkbox"/> 溶接に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 塗装に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。							
		評価 =							

判断基準

評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
	50%以下	80%以下	80%を超える	
90%以上	a	a'	b	b
75%以上 90%未満	a'	b	b'	b'
60%以上 75%未満	b	b'	c	c
60%未満	b'	c	c	c

注 試験結果の打点数等が少なくばらつきでの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

評価 =

「考査項目別運用表」 (土木工事)

(技術検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																									
3. 出来形及び出来ばえ 品質	砂防構造物工事及び地すべり防止工事(集水井工事を含む)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ばらつき判断は別紙 - 4 参照				<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																									
		評価対象項目 【共通】 <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレータの機種及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適しており、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む) <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理しており、必要な強度に達した後型枠及び支保工の取り外しを行っている。 <input type="checkbox"/> 地山との取り合わせを適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋及び鋼材の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。 <input type="checkbox"/> その他 理由：																															
		【砂防構造物工事関係】 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> アンカーの施工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：																															
		【地すべり対策工事関係(抑止杭・集水井戸工事を含む)】 <input type="checkbox"/> アンカーの施工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ライナープレートの組み立てにあたり、偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ライナープレートと地山との隙間が少なくなるように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 集・排水ボーリング工の方向及び角度が、適正となるように施工上の配慮をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：																															
		当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																															
						判断基準 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上 90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上 75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>			ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	75%以上 90%未満	a'	b	b'	60%以上 75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c	
	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																													
	50%以下	80%以下	80%を超える																														
評価値	90%以上	a	a'	b																													
	75%以上 90%未満	a'	b	b'																													
	60%以上 75%未満	b	b'	c																													
	60%未満	b'	c	c																													
						注 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。																											
						評価 =																											

「考査項目別運用表」 (土木工事)

(技術検査員)

考査項目	工種	a 優れている	b やや優れている	c 他の評価に該当しない	d 劣っている
3. 出来形及び出来ばえ 出来ばえ	砂防構造物工事	評価対象項目 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> クラックが無い。 <input type="checkbox"/> 漏水が無い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		判断基準 該当 5 項目以上・・・ a 該当 4 項目・・・ b 該当 3 項目・・・ c 該当 2 項目以下・・・ d	評価 =
	地すべり防止工事 (集水井工事を含む)	評価対象項目 <input type="checkbox"/> 地山との取り合いが良い。 <input type="checkbox"/> 天端、端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		判断基準 該当 3 項目以上・・・ a 該当 2 項目・・・ b 該当 1 項目・・・ c 該当項目なし・・・ d	評価 =

「考査項目別運用表」 (土木工事)

(技術検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ 品質	舗装工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ばらつきの判断は別紙 - 4 参照					<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
		評価対象項目 【路床・路盤工関係】 <input type="checkbox"/> 設計図書に定められた試験方法でCBR値を測定していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工のプルフローリングを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤の安定処理は材料が均一になるよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤面の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンパ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：						
		【アスファルト舗装工関係】 <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の品質が、配合設計及び試験練りの結果又は事前審査制度の証明書類により確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装工の施工にあたって、上層路盤面の浮き石などの有害物を除去していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> プラント出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗設後の交通開放が、定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 各層の継ぎ目の位置が、設計図書に定められた数値以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 縦継目及び横継目の位置、構造物との接合面の処理等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の運搬及び舗設にあたって、気象条件を配慮していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：						
		【コンクリート舗装工関係】 <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装工の施工に先だって、上層路盤面の浮き石等の有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 運搬時間、打設方法及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適しており、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料が分離しないようコンクリートを敷均していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> チェアー及びタイバーを損傷などが発生しないよう保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：						
		当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。					評価 =	

判断基準

評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
	50%以下	80%以下	80%を超える	
90%以上	a	a'	b	b
75%以上 90%未満	a'	b	b'	b'
60%以上 75%未満	b	b'	c	c
60%未満	b'	c	c	c

注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

「考査項目別運用表」 (土木工事)

(技術検査員)

考査項目	工 種	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ 出来ばえ	舗装工事	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 雨水処理が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		判断基準 該当 5 項目以上・・・ a 該当 4 項目・・・ b 該当 3 項目・・・ c 該当 2 項目以下・・・ d	評 価 =

「考査項目別運用表」 (土木工事)

(技術検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																														
3. 出来形及び出来ばえ 品質	法面工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ばらつき判断は別紙 - 4 参照				<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																														
		評価対象項目 【共通】 <input type="checkbox"/> 施工面を平滑に仕上げていることが確認できる。(特に法砕工、コンクリート又はモルタル吹付工関係) <input type="checkbox"/> 施工に際して、品質に害となる施工面の浮き石やゴミ等を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 盛土の施工にあたり、法面の崩壊が起こらないよう締固めを十分行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：																																				
		【種子吹付工、客土吹付工、植生基材吹付工関係】 <input type="checkbox"/> 土壌試験の結果を施工に反映していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ネットなどの境界に隙間が生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> ネットなどが破損を生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質、配合等が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工時期が定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：																																				
		【コンクリート又はモルタル吹付工関係】 <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 金網の重ね幅が、10cm以上確保されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 金網が破損を生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吸水性の吹付け面において、事前に吸水させてから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吹付け厚さに応じて2層以上に分割して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 法肩の吹付けにあたり、地山に沿って巻き込んで施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：																																				
		【現場打法砕工関係(プレキャスト法砕工含む)】 <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> アンカーを設計図書どおりの長さで施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場養生が、設計図書の仕様を満足するように実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 枠内に空隙が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 層間にはく離が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：																																				
		当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																																				
						判断基準 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="4">評価値</th> <th>90%以上</th> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <th>75%以上 90%未満</th> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <th>60%以上 75%未満</th> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <th>60%未満</th> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>				ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上 90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上 75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c	
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
		50%以下	80%以下	80%を超える																																		
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																	
	75%以上 90%未満	a'	b	b'	b'																																	
	60%以上 75%未満	b	b'	c	c																																	
	60%未満	b'	c	c	c																																	
						注 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。																																
						評価 =																																

「考査項目別運用表」 (土木工事)

(技術検査員)

考査項目	工 種	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ 出来ばえ	法面工事	優れている 評価対象項目 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 植生、吹付等の状態が均一である。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	やや優れている	他の評価に該当しない 判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d	劣っている <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> 評価 = </div>

「考査項目別運用表」 (土木工事)

(技術検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ 品質	基礎工事及び地盤改良工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。 <判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ばらつき判断は別紙 - 4 参照					<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
		評価対象項目 【杭関係(コンクリート・鋼管・鋼管井筒、場所打、深礎等)】 <input type="checkbox"/> 杭に損傷及び補修痕が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 既製杭の打止め管理の方法及び場所打杭の施工管理の方法が整備されており、その記録を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 杭頭処理において、杭本体を損傷していないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 水平度、鉛直度等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接の品質管理に関して、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。 <input type="checkbox"/> 場所打杭について、トレミー管をコンクリート内に2m以上挿入して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度並びに比重等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配筋、スペーサの配置及びコンクリート打設等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ライナープレートの組み立てにあたり、偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 裏込材注入の圧力などが施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 強度確認、セメントミルクの比重管理などの品質に係わる事項の管理資料を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：						
		【地盤改良関係】 <input type="checkbox"/> 改良材のバッチ管理記録が整理され、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> セメントミルクの比重、スラリー噴出量、強度等の管理資料を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 事前に土質試験を実施し、改良材の選定、必要添加量の設定等を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工箇所が均一に改良されているとともに、十分な強度及び支持力を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：						
		当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。						
出来ばえ	基礎工事及び地盤改良工事	a	b	c		d		
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない		劣っている		
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 土工関係の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部及び天端の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 地盤改良はc評価とする。		判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・・・・b 該当1項目・・・・・・c 該当項目なし・・・・・・d			評価 =	

判断基準

評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
	50%以下	80%以下	80%を超える	
90%以上	a	a'	b	b
75%以上 90%未満	a'	b	b'	b'
60%以上 75%未満	b	b'	c	c
60%未満	b'	c	c	c

注 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

「考査項目別運用表」 (土木工事)

(技術検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																											
3. 出来形及び出来ばえ 品質	海岸工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。 <判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ばらつきの判断は別紙 - 4 参照				<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																											
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 運搬、打設、締め固めが、気象条件に適しており、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートブロックの転置及び仮置にあたって、強度確認を行っている。 <input type="checkbox"/> 転倒や崩壊等が無いようコンクリートブロックの仮置を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 捨石基礎の均し面を平坦に仕上げていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 工事期間中、1日1回は潮位観測を実施して記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 台風などの異常気象に備えて施工前に避難場所の確保及び退避設備の対策を講じていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他				判断基準 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上 90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上 75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上 90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上 75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																															
	50%以下	80%以下	80%を超える																																
90%以上	a	a'	b	b																															
75%以上 90%未満	a'	b	b'	b'																															
60%以上 75%未満	b	b'	c	c																															
60%未満	b'	c	c	c																															
		理由:				評価 =																													
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </div>																																	
出来ばえ	海岸工事	a	b	c		d																													
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない		劣っている																													
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> クラックが無い。 <input type="checkbox"/> 漏水が無い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d		評価 =																													

「考査項目別運用表」 (土木工事)

(技術検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ 品質	コンクリート橋上部工事 (PC及びRC対象)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ばらつきの判断は別紙 - 4 参照				<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
		評価対象項目 【共通】 <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む) <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理して、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の引張強度及び曲げ強度の試験値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> スペースの品質及び個数が、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> プレブーム桁のプレフレクション管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 使用する装置及び機器のキャリブレーションを事前に実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> PC鋼材の緊張及びグラウト注入管理値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> プレストレッシング時のコンクリート圧縮強度が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート圧縮強度の確認は、構造物と同様な養生条件におかれた供試体を用いていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。 <input type="checkbox"/> その他							
		理由:							
		当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。							
						判断基準 90%以上 a a' b b 75%以上 90%未満 a' b b' b' 60%以上 75%未満 b b' c c 60%未満 b' c c c		評価 =	
出来ばえ	コンクリート橋上部工事 (PC及びRC対象)	a	b	c	d				
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている				
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 支承部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> クラックが無い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d		評価 =			

判断基準

評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
	50%以下	80%以下	80%を超える	
90%以上	a	a'	b	b
75%以上 90%未満	a'	b	b'	b'
60%以上 75%未満	b	b'	c	c
60%未満	b'	c	c	c

注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

「考査項目別運用表」 (土木工事)

(技術検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																													
3. 出来形及び出来ばえ 品質	塗装工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。 <判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ばらつきの判断は別紙 - 4 参照					<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																												
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ケレンを入念に実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 天候状況の確認、気温及び湿度の測定を行い、塗装作業を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料を使用前に攪拌し、容器の塗料を均一な状態にしてから使用していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鋼材表面及び被塗装面の汚れ、油類等を除去し塗装を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理について写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗り残し、ながれ、しわ等が無く塗装されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接部、ボルトの接合部分、構造の複雑な部分について、必要な塗膜厚を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。 <input type="checkbox"/> その他					判断基準 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th rowspan="2">90% 以上</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td></td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td></td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td></td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>		評価値	90% 以上	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える		a	a'	b	b		a'	b	b'	b'		b	b'	c	c		b'	c	c	c
評価値	90% 以上	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
		50%以下	80%以下	80%を超える																																	
	a	a'	b	b																																	
	a'	b	b'	b'																																	
	b	b'	c	c																																	
	b'	c	c	c																																	
理由:		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </div>																																			
出来ばえ	塗装工事 (工場塗装を除く)	a	b	c	d																																
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている	評価 =																															
評価対象項目		<input type="checkbox"/> 塗装の均一性が良い。 <input type="checkbox"/> 細部まできめ細かな施工がされている。 <input type="checkbox"/> 補修箇所が無い。 <input type="checkbox"/> ケレンの施工状況が良好である。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d		評価 =																															

「考査項目別運用表」 (土木工事)

(技術検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																																
3. 出来形及び出来ばえ 品質	植栽工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。 <判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ばらつきの判断は別紙 - 4 参照					<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																															
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 活着が促されるよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹木などに損傷、はちくずれ等が無いよう保護養生を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹木等の生育に害のある害虫等がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工完了後、余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根に触れないよう均一に施肥していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植生する樹木に応じて、余裕のある植穴を掘り植穴底部を耕していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 添木をぐらつきがないよう設置していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹名板を視認しやすい場所に据付けていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他					判断基準 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90% 以上</td> <td></td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75% 以上 90% 未満</td> <td></td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60% 以上 75% 未満</td> <td></td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60% 未満</td> <td></td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>		評価値		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90% 以上		a	a'	b	b	75% 以上 90% 未満		a'	b	b'	b'	60% 以上 75% 未満		b	b'	c	c	60% 未満		b'	c	c
評価値		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																			
		50%以下	80%以下	80%を超える																																				
90% 以上		a	a'	b	b																																			
75% 以上 90% 未満		a'	b	b'	b'																																			
60% 以上 75% 未満		b	b'	c	c																																			
60% 未満		b'	c	c	c																																			
		理由:					評価 =																																	
		当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																																						
出来ばえ	植栽工事	a	b	c	d																																			
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている																																			
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 樹木の活着状況が良い。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けがきめ細かく施工されている。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けが堅固である。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d		評価 =																																		

「考査項目別運用表」 (土木工事)

(技術検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																												
3. 出来形及び出来ばえ 品質	防護柵(網)・標識・区画線等設置工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ばらつき判断は別紙 - 4 参照					<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																											
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 防護柵設置要綱、視線誘導標設置基準、道路標識ハンドブック等の規定を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の床堀りの仕上がり面において、地山の乱れや不陸が生じないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の基礎工の施工にあたって、無筋及び鉄筋コンクリートの規定を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の支柱の施工にあたって、既設舗装面へ影響が無いよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎設置箇所について地盤の地耐力を把握して、施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵の支柱の根入長が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ガードケーブルを支柱に取付ける場合、設計図書に定められた所定の張力を与えているのが確認できる。 <input type="checkbox"/> ガードケーブルの端末支柱を土中に設置する場合、打設したコンクリートが設計図書に定められた強度以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ペイント式(常温式)区画線に使用するシナーの使用量が、10%以下であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の厚さが見本等で設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線施工後の昼間及び夜間の視認性が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の施工にあたって 設置路面の水分、泥、砂じん及びほこりを取り除いて行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線を消去の場合、表示材(塗料)のみの除去となっており、路面への影響が最小限となっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> プライマーの施工にあたって、路面に均等に塗布していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の材料が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他					判断基準 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上 90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上 75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上 90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上 75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
	50%以下	80%以下	80%を超える																																	
90%以上	a	a'	b	b																																
75%以上 90%未満	a'	b	b'	b'																																
60%以上 75%未満	b	b'	c	c																																
60%未満	b'	c	c	c																																
		理由： <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。 </div>					評価 =																													
出来ばえ	防護柵(網)工事	a		b		c		d																												
		優れている		やや優れている		他の評価に該当しない		劣っている																												
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷及び錆が無い。 <input type="checkbox"/> 既設構造物等とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> きめ細やかに施工されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d		評価 =																														
標識工事 評価対象項目 <input type="checkbox"/> 設置位置に配慮がある。 <input type="checkbox"/> 標識板の向き並びに角度及びその支柱の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 標識板の支柱に変色が無い。 <input type="checkbox"/> 支柱基礎が入念に埋められている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d		評価 =																																
区画線工事 評価対象項目 <input type="checkbox"/> 塗料の塗布が均一である。 <input type="checkbox"/> 視認性が良い。 <input type="checkbox"/> 接着状態が良い。 <input type="checkbox"/> 施工前の清掃が入念に実施されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d		評価 =																																

「考査項目別運用表」 (土木工事)

(技術検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																											
3. 出来形及び出来ばえ 品質	電線共同溝工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。 <判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ばらつきの判断は別紙 - 4 参照					<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																										
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 指定材料の規格が、品質を証明する書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 管路の通過試験を行っており、試験結果から全箇所が導通していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> プラント出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 特殊部の施工基面の支持力が均等となるように、かつ不陸が無いように仕上がっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 特殊部等の施工において、隣接する各ブロックに目違いによる段差及び蛇行等が無いよう敷設していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 埋戻しにおいて、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装の復旧等が適時行われ、路面の沈下や不陸が無く平坦性を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管枕及び埋設シートの設置及び土被りが、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管設置において、それぞれの管の最小曲げ半径を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：					判断基準 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90% 以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75% 以上 90% 未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60% 以上 75% 未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60% 未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90% 以上	a	a'	b	b	75% 以上 90% 未満	a'	b	b'	b'	60% 以上 75% 未満	b	b'	c	c	60% 未満	b'	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																															
	50%以下	80%以下	80%を超える																																
90% 以上	a	a'	b	b																															
75% 以上 90% 未満	a'	b	b'	b'																															
60% 以上 75% 未満	b	b'	c	c																															
60% 未満	b'	c	c	c																															
当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。					評価 =																														
出来ばえ	電線共同溝工事	a	b	c	d	判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d																													
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている	評価 =																													
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 歩道及び車道の舗装(含、仮復旧舗装)の勾配が適切で、有害な段差が無く平坦性が確保されている。 <input type="checkbox"/> プレキャストコンクリートブロックの蓋に、がたつきや不要な隙間が生じていない。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから、不可視部分の出来映えの良さが伺える。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。																																	

「 考査項目別運用表 」 (土木工事)

(技術検査員)

考査項目	工 種	a	a'	b	b'	c	d	e
3 . 出来形及び出来ばえ 品質	機械設備工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 評 価 =	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の書類（現物照合）を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が、承諾図書のとおり確保され、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の機能及び性能に係わる成績書が整理され、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 操作制御設備について、操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性にすぐれていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作制御設備の安全装置及び保護装置の機能・性能確認試験について、試験書類を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 小配管、電気配線、配管が承諾図書のとおり敷設していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の取扱説明書を工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成図書（取扱説明書）に部品等の点検及び交換方法について、まとめていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の配置が点検しやすいよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の構造や機器の配置が、交換頻度の高い部品等の交換作業を容易にできるよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 二次コンクリートの配合試験及び試験練りを実施し、試験成績表にまとめていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ハルプ類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 回転部や高温部等の危険箇所に表示又は防護をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現地状況を勘案し、施工方法等についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他						
出来ばえ	機械設備工事	a		b		c	d	評 価 =
		優れている		やや優れている		他の評価に該当しない		
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 主設備、関連設備及び操作制御設備が全体的に統制されており、運転操作性が良い。 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 土木構造物、既設設備等とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 溶接、塗装、組立等にあたって、細部に渡る配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。				判断基準 該当 4 項目以上・・・ a 該当 3 項目・・・ b 該当 2 項目・・・ c 該当 1 項目以下・・・ d		評 価 =
		当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () なお、削除後の評価対象項目数が 2 項目以下の場合は c 評価とする。						

「考査項目別運用表」 (土木工事)

(技術検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	電気設備工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 評 価 =	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討が実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料・部品の品質照合の結果が品質保証書等(現物照合を含む)で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書にまとめられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性に優れていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続などの作業が、施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作制御関係の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場条件によって機器(製品)の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を工夫作成(修繕(改造・更新含む)の場合は、修正又は更新)していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他							
		理由：							
		判断基準 評価値が 90%以上・・・・・・ a 評価値が 80%以上90%未満・・・・ a' 評価値が 70%以上80%未満・・・・ b 評価値が 60%以上70%未満・・・・ b' 評価値が 60%未満・・・・・・ c							
		当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。							
出来ばえ	電気設備工事	a		b		c	d	やや劣っている	
		優れている		やや優れている		他の評価に該当しない			
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 公共物として、安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 動作状態において、電氣的及び機械的な異常が無く、総合的な機能及び運用性が良い。 <input type="checkbox"/> ケーブル等の接続方法及び収納状況が適切である。 <input type="checkbox"/> 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。						判断基準 該当5項目以上・・・ a 該当4項目・・・・・・ b 該当3項目・・・・・・ c 該当2項目以下・・・ d	評 価 =

「 考査項目別運用表 」 (土木工事)

(技術検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	通信設備工事・受変電設備工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
	品質	評価対象項目 <input type="checkbox"/> 設計図書に定められている品質管理を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料及び構成部品の品質及び形状について、設計図書等と適合が確認できる証明書等を整備していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料の品質照合の結果が、品質保証書等(現物照合を含む)で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備、機器の品質、機能及び性能が、成績等で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続などの作業が、施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全体としての運転性能が所定の能力を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成図書において、設備の機能並びに性能及び操作方法が容易に判別できる資料を整備していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成図書において、単体品の製造年月日及び製造者が判別できる資料を整備していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全体及び各機器において、設計図書に規定した品質及び性能を工場試験記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他				理由：		評価 =
		判断基準 評価値が 90%以上・・・ a 評価値が 80%以上90%未満・・・ a' 評価値が 70%以上80%未満・・・ b 評価値が 60%以上70%未満・・・ b' 評価値が 60%未満・・・ c		当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。				
出来ばえ	通信設備工事・受変電設備工事	優れている		やや優れている		他の評価に該当しない		やや劣っている
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 主設備、関連設備等にきめ細かな施工がされている。 <input type="checkbox"/> 公共物として、安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 動作状態において、電氣的及び機械的な異常が無く、総合的な機能や運用性が良い。 <input type="checkbox"/> 当該設備及び関連設備が全体的に協調及び統制され、総合的な性能向上への配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。				判断基準 該当5項目以上・・・ a 該当4項目・・・ b 該当3項目・・・ c 該当2項目以下・・・ d		評価 =

「 考査項目別運用表 」 (土木工事)

(技術検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ 品質	水道設備工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 評価 =	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 品質管理についての資料・工事記録写真が整理されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 接合における呑口やボルトの締付トルクが適切に施工されている。(チェックシートの整備) <input type="checkbox"/> 管の保管及び接合時に清潔さを保つ処置がなされている。 <input type="checkbox"/> 管の布設状況が適切であり、きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 消火栓・空気弁の設置方法や筐との設置状況が適切である。 <input type="checkbox"/> 給水管付替や断水取工事において、水圧試験を実施し適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> 仕切弁、筐の基礎やコンクリート工が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 埋戻しにおける締固が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 溶接及び溶接方法が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 防食措置(ポリエチレンスリーブ、塗覆装、防食ゴム等)を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 舗装の作業条件(雨天、日平均気温5 以下は不適)が守られている。 <input type="checkbox"/> アスファルト乳剤は転圧終了直後、必要量を均等に散布している。 <input type="checkbox"/> アスファルトのコアー採取による品質管理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 路盤施工で締固め密度等の試験を行っている。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> アスファルト舗装等における施工継目の処理が適正に施工されている。 <input type="checkbox"/> その他							理由 :
出来ばえ	水道設備工事	a		b		c	d		
		優れている		やや優れている		他の評価に該当しない	やや劣っている		
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 構造物(既設舗装等)とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 補修箇所がない。 <input type="checkbox"/> 筐等の埋設位置(配管含む)の設置が良好である。 <input type="checkbox"/> 舗装施工で、表面の仕上がりが雨水処理が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な施工状況が良い。				判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d		評価 =	

当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。
 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。
 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()
 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

「 考査項目別運用表 」 (土木工事)

(技術検査員)

考査項目	工 種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ 品質	総合工種	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。 <判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ばらつきの判断は別紙 - 4 参照					<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 品質管理についての工事記録写真が整理されている。 <input type="checkbox"/> 品質試験は、頻度・項目とも必要数実施されている。 <input type="checkbox"/> 共通仕様書・関連基準書等の施工規定が守られている。 <input type="checkbox"/> 施工規定の管理について、記録が整理されている。 <input type="checkbox"/> 使用材料の品質規格証明書(ミルシート・検査証明書等)が整理されている。 <input type="checkbox"/> 品質管理及び記録の整理に創意工夫が見られた。 <input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現地状況を勘察し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工箇所以外の部分に損傷を与えないよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件を考慮して施工したことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 対象物に有害なクラック、損傷が無い。 <input type="checkbox"/> 水平度、鉛直度等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他							
		理由 :							
		当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。							
出来ばえ	総合工種	a		b		c		d	
		優れている		やや優れている		他の評価に該当しない		劣っている	
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 構造物の形状外観及び通りが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物の表面仕上げが、仕様書の規定どおりに行われている。 <input type="checkbox"/> 構造物の表面仕上げが、ていねいで均一に行われている。 <input type="checkbox"/> 隣接構造物・地山等との取付け・すり合せがよい。 <input type="checkbox"/> 構造物の仕上りは、使用目的・使用者の安全に配慮されている。				判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d		評 価 =	

判断基準

	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
	50%以下	80%以下	80%を超える	
90% 以上	a	a'	b	b
75% 以上 90% 未満	a'	b	b'	b'
60% 以上 75% 未満	b	b'	c	c
60% 未満	b'	c	c	c

注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

「 考査項目別運用表 」 (土木工事)

(技術検査員)

考査項目	工 種	a	a'	b	b'	c	d	e																															
3. 出来形及び出来ばえ 品質	仮設工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。 <判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ばらつきの判断は別紙 - 4 参照					<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																															
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 品質試験は、測定項目・測定頻度とも必要数実施されており、結果は規格値（品質管理基準）を満足している。 <input type="checkbox"/> 品質管理についての工事記録写真が整理されている。 <input type="checkbox"/> 使用材料の品質規格及び数量が整理され、容易に確認できる。 <input type="checkbox"/> 新品材料について、品質規格証明書（ミルシート・検査証明書等）が整理され、設計図書の規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> 矢板等の打込みに先行し、支障となる埋設物を確認している。 <input type="checkbox"/> 矢板等の打込みは、導材を設置するなどして、ぶれ、よじれ、倒れ等を防止し施工している。 <input type="checkbox"/> ウォータージェット併用打込みでは、打止まりを落錘等で貫入させ落ち着かせている。 <input type="checkbox"/> 仮設電気設備の設置、維持管理及び撤去は電気事業法等関係法規の規定に基づき施工されている。 <input type="checkbox"/> 埋戻しは、埋戻し箇所の残材、廃物、木くず等を撤去した後、所定の高さまで行っている。 <input type="checkbox"/> その他																																					
		理由：					判断基準 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90% 以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75% 以上 90% 未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60% 以上 75% 未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60% 未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> 注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。					ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90% 以上	a	a'	b	b	75% 以上 90% 未満	a'	b	b'	b'	60% 以上 75% 未満	b	b'	c	c	60% 未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																		
		50%以下	80%以下	80%を超える																																			
評価値	90% 以上	a	a'	b	b																																		
	75% 以上 90% 未満	a'	b	b'	b'																																		
	60% 以上 75% 未満	b	b'	c	c																																		
	60% 未満	b'	c	c	c																																		
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </div>					評 価 =																																
出来ばえ	仮設工事	a	b	c	d																																		
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている																																		
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 仮設物の形状外観及び通りがよい。 <input type="checkbox"/> 鋼矢板・横矢板は掘削土壁との間に隙間なく良好に施工している。 <input type="checkbox"/> 仮設部材相互の結合部がしっかり固定されている。 <input type="checkbox"/> 覆工は、覆工板の据付け、在来道路の路面とのすり付け等が良好に施工されている。 <input type="checkbox"/> シート張防護のシートは、ボルトや鉄筋等の突起物による破れ等がない。 <input type="checkbox"/> 止水シートは突起物やシートの接合部の不良により漏水していない。 <input type="checkbox"/> ポンプ排水は湧水や雨水等の流入水を十分に排水している。 <input type="checkbox"/> H鋼杭・鋼矢板等の引抜き跡の空洞は、砂等で十分に充填されている。 <input type="checkbox"/> 仮設物については、工事完了後仮設物を完全に撤去し、原形に復旧している。 <input type="checkbox"/> 目視できない部分は、施工管理記録等から出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 構造物の仕上りは、使用目的・使用者の安全に配慮されている。					判断基準 評価値が 90%以上・・・a 評価値が 80%以上90%未満・・・b 評価値が 60%以上80%未満・・・c 評価値が 60%未満・・・d			<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> 評 価 = </div>																													
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () </div>																																					

「考査項目別運用表」 (土木工事)

(技術検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																													
3. 出来形及び出来ばえ 品質	石積工事、ブロック積み工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ばらつきの判断は別紙 - 4 参照					<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																													
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 品質管理についての資料・工事記録写真が整理されている。 <input type="checkbox"/> 石又はブロックに付着したごみ、泥等の汚物を取り除き施工している。 <input type="checkbox"/> ブロックのかみ合わせ又は連結が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 水抜管の位置は設計図書どおり施工され、勾配も規定どおり確保されている。 <input type="checkbox"/> 裏込めコンクリートの打設は設計図書の規定どおり施工されている。 <input type="checkbox"/> 裏込め材はブロックと地山の間に空隙が生じないように締めながら積み上げている。 <input type="checkbox"/> コンクリートの養生は十分に行われている。 <input type="checkbox"/> コンクリートの打継処理は泥、レイトンス等を除去している。 <input type="checkbox"/> 伸縮目地は的確な位置に施工されている。 <input type="checkbox"/> 端部や曲線部等の処理が設計図書の規定どおり施工されている。 <input type="checkbox"/> 植生工で、植生の種類、品質、配合、施工後の養生が適切である。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。 <input type="checkbox"/> その他																																			
		理由:																																			
		当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																																			
		<table border="1" style="margin: auto;"> <caption>判断基準</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上 90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上 75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>					評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上 90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上 75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c	注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。		
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
	50%以下	80%以下	80%を超える																																		
90%以上	a	a'	b	b																																	
75%以上 90%未満	a'	b	b'	b'																																	
60%以上 75%未満	b	b'	c	c																																	
60%未満	b'	c	c	c																																	
		評価 =																																			
出来ばえ	石積工事、ブロック積み工事	a	b	c			d																														
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない			劣っている																														
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> 隣接構造物・地山等との取付け・すり合せがよい。 <input type="checkbox"/> 構造物の表面等の手直しは、ていねいに行われている。 <input type="checkbox"/> 水抜管等の端部はていねいに仕上げられていた。 <input type="checkbox"/> 目地板はていねいに切り揃えられていた。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観がよい。			判断基準 該当6項目以上・・・a 該当5項目・・・b 該当4項目・・・c 該当3項目以下・・・d			<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> 評価 = </div>																													

「考査項目別運用表」 (土木工事)

(技術検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																													
3. 出来形及び出来ばえ 品質	浚渫工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ばらつきの判断は別紙 - 4 参照					<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																													
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 品質管理についての資料・工事記録写真が整理されている。 <input type="checkbox"/> 浚渫の施工区域に標識及び量水標が設置されている。 <input type="checkbox"/> 浚渫時の水質汚濁(濁り)防止に十分配慮した施工が確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工中、計画深度を確認するための水位・潮位観測をしている。 <input type="checkbox"/> 浚渫土砂の運搬では漏水対策を実施している。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺は余堀しないよう、ていねいに施工している。 <input type="checkbox"/> その他																																			
		理由:																																			
		当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																																			
		判断基準 <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上 90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上 75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>					評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上 90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上 75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c	注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。		
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
	50%以下	80%以下	80%を超える																																		
90%以上	a	a'	b	b																																	
75%以上 90%未満	a'	b	b'	b'																																	
60%以上 75%未満	b	b'	c	c																																	
60%未満	b'	c	c	c																																	
		評価 =																																			
出来ばえ	浚渫工事	a	b	c		d																															
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない		劣っている																															
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 浚渫深さは規定値と小差で施工されていた。 <input type="checkbox"/> 施工箇所と未施工箇所のすり付けが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 出来ばえに関し工夫が見られた。		判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d		評価 =																															

「 考査項目別運用表 」 (土木工事)

(技術検査員)

考査項目	工 種	a	a'	b	b'	c	d	e																													
3. 出来形及び出来ばえ 品質	橋梁補強工事 (落橋防止工事を含む)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。 <判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ばらつきの判断は別紙 - 4 参照					<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																													
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 品質管理についての資料・工事記録写真が整理されている。 <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が測定項目・測定頻度とも満足している。 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 工場塗装の塗装記録が整理されており、湿度・塗り間隔等が確認できる。 <input type="checkbox"/> 当て傷等の塗装欠陥は補修されている。 <input type="checkbox"/> 現場塗装の塗装記録が整理されており、湿度・塗り間隔等が確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場溶接の管理は仕様書・示方書等の規定どおり行われている。 <input type="checkbox"/> 溶接継手の試験が行われ、結果は全て判定基準を満たしている。 <input type="checkbox"/> 接合ボルトの締付け管理が仕様書・示方書等の規定どおり行われ、必要な試験が行われている。 <input type="checkbox"/> コンクリート面の処理は設計図書どおり行われている。 <input type="checkbox"/> コンクリート削孔の径・削孔長が確認できる。 <input type="checkbox"/> アンカー削孔時に既設鉄筋の切断をしていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> アンカーの引張試験は規定どおり行われ、結果は判定基準を満たしている。 <input type="checkbox"/> 注入材料の品質管理及び施工条件の管理が行われている。 <input type="checkbox"/> その他																																			
		理由 :																																			
		当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																																			
		判断基準 <table border="1" style="font-size: small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90% 以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75% 以上 90% 未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60% 以上 75% 未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60% 未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> 注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。						ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90% 以上	a	a'	b	b	75% 以上 90% 未満	a'	b	b'	b'	60% 以上 75% 未満	b	b'	c	c	60% 未満	b'	c	c	c			
	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
	50%以下	80%以下	80%を超える																																		
90% 以上	a	a'	b	b																																	
75% 以上 90% 未満	a'	b	b'	b'																																	
60% 以上 75% 未満	b	b'	c	c																																	
60% 未満	b'	c	c	c																																	
		評 価 =																																			
出来ばえ	橋梁補強工事 (落橋防止工事を含む)	a	b	c	d																																
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている																																
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> コンクリート表面は平滑で良く締め固められている。 <input type="checkbox"/> コンクリート面にジャンカ・あばた・型枠の目違い等がない。 <input type="checkbox"/> 現場塗装は、たれ・しわ・ゴミ巻込み等の欠陥がなく、ていねいに仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 溶接面には欠陥がなく、ていねいに仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 塗装・溶接・コンクリート面の手直しは、ていねいに行われている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。																																			
		当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()																																			
		判断基準 評価値が 90%以上・・・・・・・・・・ a 評価値が 80%以上90%未満・・・・・・ b 評価値が 60%以上80%未満・・・・・・ c 評価値が 60%未満・・・・・・・・・・ d																																			
		評 価 =																																			

「 考査項目別運用表 」 (土木工事)

(技術検査員)

考査項目	工 種	a	a'	b	b'	c	d	e																													
3 . 出来形及び出来ばえ 品質	公園工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況 (評価値) から判断する。 < 判断基準参照 > [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ばらつきの判断は別紙 - 4 参照					<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																													
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 品質管理記録が整理されている。 <input type="checkbox"/> 品質管理についての工事写真が整理されている。 <input type="checkbox"/> 設計図書 (施工管理基準等) で定められている品質管理が項目・頻度とも実施されている。 <input type="checkbox"/> 使用材料の品質規格証明書が整備され、設計図書との適合性が確認できる。 <input type="checkbox"/> 遊戯施設等の機能・安全性において、設計図書との適合性が確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹木等の品質・規格寸法が規格値以上とれている。 <input type="checkbox"/> 樹木の活着管理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 支柱材料及び取付け方法は設計図書の規定どおりとなっている。 <input type="checkbox"/> その他																																			
		理由 :					判断基準 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90% 以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75% 以上 90% 未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60% 以上 75% 未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60% 未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> 注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目 (評価値) だけで評価する。			評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90% 以上	a	a'	b	b	75% 以上 90% 未満	a'	b	b'	b'	60% 以上 75% 未満	b	b'	c	c	60% 未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
	50%以下	80%以下	80%を超える																																		
90% 以上	a	a'	b	b																																	
75% 以上 90% 未満	a'	b	b'	b'																																	
60% 以上 75% 未満	b	b'	c	c																																	
60% 未満	b'	c	c	c																																	
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率 (%) 計算の値で評価する。 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () なお、削除後の評価対象項目数が 2 項目以下の場合は c 評価とする。 </div>					評 価 =																														
出来ばえ	公園工事	a	b	c		d																															
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない		劣っている																															
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 樹木の活着状況が良い。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けがきめ細かく施工されている。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けが堅固である。 <input type="checkbox"/> 樹幹は垂直に建込み、見栄え良く植え付けている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。					判断基準 該当 4 項目以上 a 該当 3 項目 b 該当 2 項目 c 該当 1 項目以下 d																														
							評 価 =																														

「 考査項目別運用表 」 (土木工事)

(技術検査員)

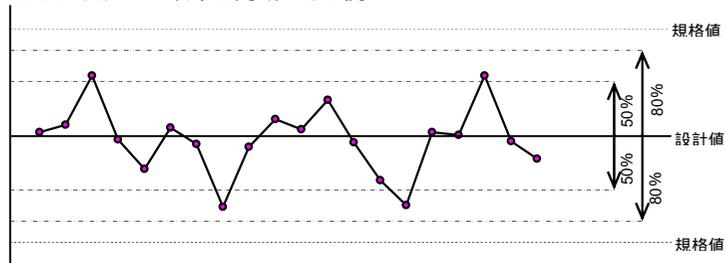
考査項目	工 種	a	a'	b	b'	c	d	e																													
3. 出来形及び出来ばえ 品質	管渠工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。 <判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ばらつきの判断は別紙 - 4 参照					<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																													
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 品質管理についての資料・工事記録写真が整理されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 管渠に目立った屈曲や沈下がない。 <input type="checkbox"/> 管渠に有害なクラックや変形、漏水箇所がない。 <input type="checkbox"/> 管渠継手部及びマンホール連結部の目地仕上が良好に行われている。 <input type="checkbox"/> 推進管の裏込材料が十分充填されている。 <input type="checkbox"/> マンホールの各部材にクラックや漏水がない。 <input type="checkbox"/> マンホールの足掛金物の位置・方向が適切であり、鉄蓋にガタツキがなく仕上り天端高も適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> インパートの形状、勾配、表面仕上げが適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 埋戻しにおける締固めが適切に行われており、工事終了後の沈下が見られない。 <input type="checkbox"/> 舗装復旧が適切に実施されており、既設舗装との段差がなく仕上がり状態がよい。 <input type="checkbox"/> 縁石、柵、標識等道路付属物の復旧が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> その他																																			
		理由 :																																			
		当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																																			
							判断基準 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上 90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上 75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>			評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上 90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上 75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
	50%以下	80%以下	80%を超える																																		
90%以上	a	a'	b	b																																	
75%以上 90%未満	a'	b	b'	b'																																	
60%以上 75%未満	b	b'	c	c																																	
60%未満	b'	c	c	c																																	
							注 試験結果の打点数等が少くばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。																														
出来ばえ	管渠工事	a	b	c			d																														
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない			劣っている																														
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 内空面にクラック・傷がない。 <input type="checkbox"/> 漏水がない。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 部材接合部がしっかり固定されている。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。			判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d			評価 =																													

出来形及び品質のばらつきの考え方

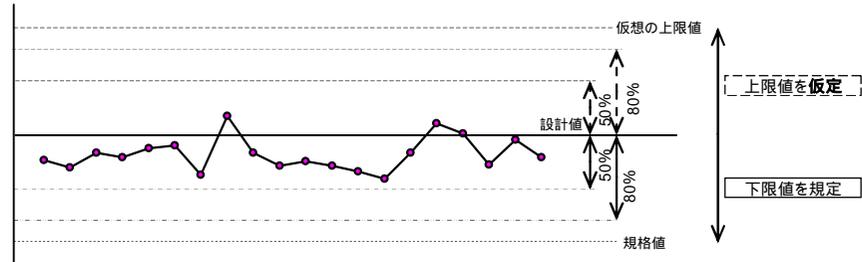
[管理図の場合]

(上・下限値がある場合)

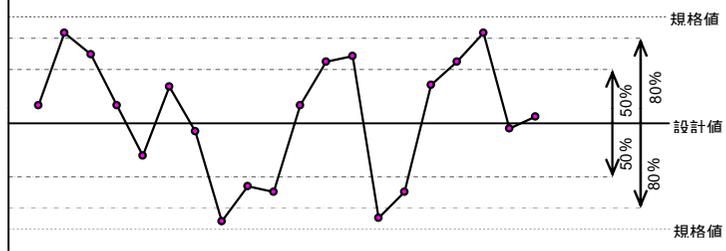
ばらつきが50%以下と判断できる例



(下限値のみの場合)

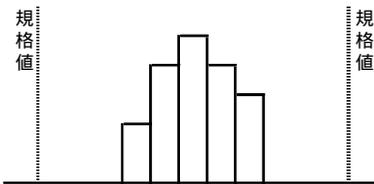


ばらつきが80%以下と判断できる例

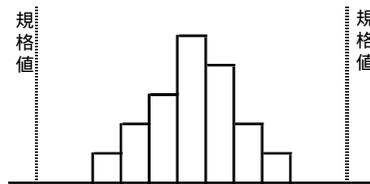


[度数表またはヒストグラムの場合]

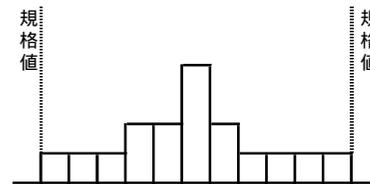
ばらつきが小さい



ばらついている



ばらつきが大きい



規格値が下限値のみで、かつばらつき判定をする上で基準となる値が示されていない場合

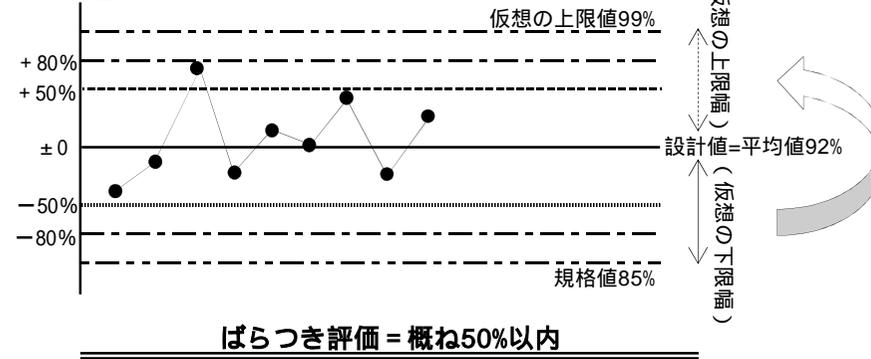
例) 道路土工の品質管理

- ・試験項目
現場密度の測定
- ・規格値
路体：最大乾燥密度の85%以上
- ・試験基準
1,000m³につき1回の割合で行う。ただし、5,000m³未満の工事は、1工事当たり3回以上

試験結果

1回目	89 %
2回目	91 %
3回目	97 %
4回目	89 %
5回目	90 %
6回目	93 %
7回目	92 %
8回目	95 %
9回目	90 %
10回目	94 %
平均	92 %

品質管理図



・管理図表の考え方

- 試験結果の平均値を設計値とする (設計値) = 平均値92%
- 仮想の下限幅を算出する (仮想の下限幅) 92% - 85%=7%
- 仮想の下限幅を上限幅と想定する (仮想の上限幅) 7%
- 仮想の上限値を算出する。 (仮想の上限値) 92% + 7%=99%

測点数、試験値が10点未満の場合

-) 出来形評価
 - ・工事内容により測定数が少ない場合は、測定した出来形の最大誤差について、規格値に対する出来形の割合で評価
- 例) 路体盛土工の設計基準高 10.000で、その規格値が±50のとき、測定値の最大誤差が 10.040の場合
最大の誤差が許容値の80%で施工できていることから「ばらつきが80%以下」と同等と評価

例) 路体盛土工の出来形管理

- ・測定項目
基準高 10.000
- ・規格値
± 50

測定結果

	設計	規格値	出来形	誤差
No.1	10.000	± 50	10.010	+10
No.2	10.000	± 50	10.040	+40
No.3	10.000	± 50	10.030	+30

最大誤差No.2について規格値に対する誤差の割合は80%

ばらつき評価 = 80%以内

) 品質評価

- ・品質に対するばらつき評価の考え方は、「出来形評価」と同様とする。

考査項目	細 別	対象	評価対象項目	
1. 施工体制	.施工体制一般	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業の分担の範囲が、下請業者を含め、書面に明確に記載されている。 (原則、全ての工事を対象)	<input type="checkbox"/> 品質管理体制が、書面に適切に記載されている。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 安全管理体制が、書面に適切に記載されている。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 現場の施工体制が、書面と一致している。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 工事規模に応じた人員、機械配置がなされ施工している。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 建設業退職金共済制度(建退共)の趣旨を下請業者等に説明するとともに、証紙の購入や配布が適切に行われている。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 元請業者が、下請業者の施工結果を十分に検査している。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 現場における施工体制に対し、本支店等による十分な支援体制を整え実施している。 (原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 施工過程において、施工体制一般に関する改善の通知が無い。 (原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> その他 理由:	
		(減点) 該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督員から文書による改善の指示を行った。 (減点) 該当すればe評価とする。 <input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督員からの文書による改善の指示に従わなかった。		
評価				
a: 施工体制が優れている。 b: 施工体制が良好である。 c: 施工体制が適切である。 d: 施工体制がやや不適切である。 e: 施工体制が不適切である。				
該当項目が90%以上 a	「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。		
該当項目が80%以上90%未満 b	削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。		
該当項目が60%以上80%未満 c	評価値(0%)=評価数(0)/対象評価目数(9)×100		
該当項目が60%未満 d	評価対象項目数が2項目以下の場合、全て該当してもc評価とする。		
	評価 = d			

考查項目	細 別	対象	評価対象項目
1. 施工体制	配置技術者 (現場代理人等)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 現場代理人として、工事全体の把握ができています。 (原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 現場代理人として、監督員への報告、協議等を書面で行っている。(原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 契約書、設計図書等を理解し、現場に反映して工事を行っている。(原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 工事請負契約書第18条(条件変更等)第1項(以下、「契約書第18条」という。)に基づく設計図書の照査を行っている。(原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 書類及び資料が適切に整理されている。(原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 作業環境、気象、地質条件等の把握及び対応に努めている。(原則、全ての工事を対象)
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 工事に必要な専門技術者を選任し、配置している。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 作業に必要な作業主任者を選任し、配置している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主任(監理)技術者として技術的判断に優れ、良好な施工に努めている。(原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 施工体制、施工状況を把握し、下請け、部下等をよく指導している。(原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 施工等に伴う提案又は工夫をもって工事を進めている。(原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 施工過程において、配置技術者に関する改善の通知が無い。 (原則、全ての工事を対象)
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> その他
			理由:
			(減点)該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督員から文書による改善の指示を行った。 (減点)該当すればe評価とする。 <input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督員からの文書による改善の指示に従わなかった。
評価			
a:配置技術者として優れている。 b:配置技術者として良好である。 c:配置技術者として適切である。 d:配置技術者としてやや不適切である。 e:配置技術者として不適切である。			
該当項目が90%以上	a	「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。
該当項目が80%以上90%未満	...	b	削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。
該当項目が60%以上80%未満	...	c	評価値(0%)=評価数(0)/対象評価目数(10)×100
該当項目が60%未満	d	評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもc評価とする。
		評価 = d	

1. 建築一式工事を施工する場合において、一式工事の内容である他の建設工事(専門工事)を自ら施工する時は、当該専門工事に関し資格を有する者を置くものとする。なお、主任技術者が当該専門工事の資格を有していれば、専門技術者を兼ねることができる。

2. 作業主任者を専任すべき作業は、労働安全衛生法施行令第6条による。

考査項目	細 別	対象	評価対象項目
2. 施工状況	. 施工管理	<input checked="" type="checkbox"/>	<p> <input type="checkbox"/> 契約書第18条に基づく設計図書の照査結果について、協議を行っている。 (原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書が、工事着手前(計画内容に変更が生じた場合を含む)に提出されている。 (原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映した内容となっている。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書に、出来形・品質確保のための記載がある。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書に基づき、日常の出来形・品質の管理を適切に行っている。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 関連工事及び現場状況と調整された施工図が、遅滞なく作成されている。 (原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事打合せ簿等の工事記録の整備が、適時に行われている。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書の記載内容と現場施工方法が、一致している。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 一工程の施工の検査・確認の報告が、適時に行われている。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場内での整理整頓が、日常的に行われている。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用する建築材料(以下「材料」という。)、設備機材(以下「機材」という。)の調達計画及び搬入後の管理が適切である。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内検査が計画的に行われている。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 独自のチェックリスト等の管理基準により、管理されている。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 低騒音、低振動及び排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設廃棄物の処分及び建設副産物のリサイクルへの取り組みが、適切に行われている。 (原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工過程において、施工管理に関する改善の通知が無い。 (原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由: (減点)該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員から文書による改善の指示を行った。 (減点)該当すればe評価とする。 <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員からの文書による改善の指示に従わなかった。 </p>
評価			
a: 施工管理が優れている。 b: 施工管理が良好である。 c: 施工管理が適切である。 d: 施工管理がやや不適切である。 e: 施工管理が不適切である。			
該当項目が90%以上…… a 該当項目が80%以上90%未満…… b 該当項目が60%以上80%未満…… c 該当項目が60%未満…… d	「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = 評価数(0) / 対象評価目数(15) × 100 評価対象項目数が2項目以下の場合、全て該当してもc評価とする。		
評価 = d			

考査項目	細 別	対象	評価対象項目
2. 施工状況	. 工程管理	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 実施工程表が工事着手前に提出され、関連工事との調整も適切に行っている。 (原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場での工程管理を詳細工程表やパソコン等を用いて、日常的に把握している。 (原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工程のフォローアップを実施し、請負者の責により関連工事及び入居官署等に対し、影響を及ぼす工程の遅れがない。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場または施工条件の変更への対応が積極的で、処理が早い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工程に関する各種制約等があるにもかかわらず、工期内にスムーズに作業を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 請負者の責による夜間や休日の作業がない。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 休日・代休の確保を行っている。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 近隣住民(入居官署等を含む)との調整を積極的に行い、円滑な工事進捗を行っている。 (原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工過程において、工程管理に関する改善の通知が無い。 (原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由:	
		(減点)該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督員から文書による改善の指示を行った。 (減点)該当すればe評価とする。 <input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督員からの文書による改善の指示に従わなかった。	
評価			
a: 工程管理が優れている。 b: 工程管理が良好である。 c: 工程管理が適切である。 d: 工程管理がやや不適切である。 e: 工程管理が不適切である。			
該当項目が90%以上…… a	「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。		
該当項目が80%以上90%未満…… b	削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。		
該当項目が60%以上80%未満…… c	評価値(0%)=評価数(0)/対象評価目数(7)×100		
該当項目が60%未満…… d	評価対象項目数が2項目以下の場合、全て該当してもc評価とする。		
	評価 = d		

考査項目	細 別	対象	評価対象項目
2. 施工状況	安全対策	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 災害防止(工事安全)協議会等を設置し、1回/月以上活動し、記録が整備されている。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 店社パトロールを1回/月以上実施し、記録が整備されている。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 各種安全パトロールで指摘を受けた事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者には正指示している。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全教育・安全訓練等を適時適切に実施し、記録が整備されている。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全巡視、TBM、KY等を実施し、記録を整備している。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 新規入場者教育を実施し、実施内容に現場の特性が反映され、記録が整備されている。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場の各工程において適時適切に、安全管理の措置をしている。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 重機操作に際して、誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置がなされている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 山留め等について、設置後の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 仮設工事において、設置完了時や使用中の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用機械、工具等の点検整備等がなされ、十分に管理されている。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事現場における保安設備等の設置・管理が適切であり、よく整備されている。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 過積載防止に十分に取り組んでいる。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工過程において、安全対策に関する改善の通知が無い。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由:	
		(減点)該当すればc評価とする。 <input type="checkbox"/> 安全対策に関して、法令遵守の措置内容に該当する場合。(8.法令順守等で減点した場合) (減点)該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督員から文書による改善の指示を行った。 (減点)該当すればe評価とする。 <input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督員からの文書による改善の指示に従わなかった。	
評価			
a:安全対策が優れている。 b:安全対策が良好である。 c:安全対策が適切である。 d:安全対策がやや不適切である。 e:安全対策が不適切である。			
該当項目が90%以上…… a 該当項目が80%以上90%未満…… b 該当項目が60%以上80%未満…… c 該当項目が60%未満…… d	「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%)=評価数(0)/対象評価目数(10)×100 評価対象項目数が2項目以下の場合、全て該当してもc評価とする。		
	評価 = d		

考査項目	細 別	対象	評価対象項目
2. 施工状況	. 対外関係	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事施工にあたり、関係官公署等の関係機関と協議及び調整を行い、トラブルの発生がない。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事施工にあたり、近隣住民(入居官署等を含む)と適切に協議及び調整を行っている。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施設管理者が利用していくうえで必要な事項(保全に関する資料)が適切にまとめられている。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分りやすく周知している。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 近隣住民(入居官署等を含む)対策を実施し、苦情がない。または苦情に対して適切な対応を行い、以後のトラブルがない。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場のイメージアップに、取り組んでいる。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工過程において、対外関係に関する改善の通知が無い。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由:	
		(減点) 該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 対外関係に関して監督員から文書による改善の指示を行った。 (減点) 該当すればe評価とする。 <input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督員からの文書による改善の指示に従わなかった。	
評価			
a: 対外関係が優れている。 b: 対外関係が良好である。 c: 対外関係が適切である。 d: 対外関係がやや不適切である。 e: 対外関係が不適切である。			
該当項目が90%以上…… a 該当項目が80%以上90%未満…… b 該当項目が60%以上80%未満…… c 該当項目が60%未満…… d	「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = 評価数(0) / 対象評価目数(5) × 100 評価対象項目数が2項目以下の場合、全て該当してもc評価とする。		
	評価 = d		

考查項目	細 別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び 出来ばえ	出来形	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 承諾図等が、設計図書を満足している。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工図等が、設計図書を満足している。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工である。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書等で定めた出来形の管理基準に基づき、管理している。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形の管理記録が適切にまとめられており、結果が良好である。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形の管理方法を工夫している。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、処分が適切である。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により確認できる。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由：	
		(減点)該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 出来形の管理に関して、監督員から文書による改善の指示を行った。 (減点)該当すればe評価とする。 <input type="checkbox"/> 工事請負契約書第17条に基づき監督員が改造請求を行った。	
評価			
a: 出来形が優れている。 b: 出来形が良好である。 c: 出来形が適切である。 d: 出来形がやや不適切である。 e: 出来形が不適切である。			
該当項目が90%以上…………… a			「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。
該当項目が80%以上90%未満…… b			削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。
該当項目が60%以上80%未満…… c			評価値(0%)=評価数(0)/対象評価目数(7)×100
該当項目が60%未満…………… d			評価対象項目数が2項目以下の場合、全て該当してもc評価とする。
	評価 = d		

1. 出来形の対象は「材料、機材」と「施工の完了したもの」であり、工事目的物の形状、寸法、位置、数量並びに管理記録と設計図書を対比することにより評価を行う。

考査項目	細 別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び 出来ばえ	品質 建築工事	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足している。 (原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 品質確認記録の内容が、適切である。(原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の、品質が適切である。(原則、全ての工事を対象)
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 躯体工事における施工の品質が、良好である。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 内外仕上げ工事における施工の品質が、良好である。
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。 (原則、全ての工事を対象)
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> その他
			理由:
			(減点)該当すればd評価とする。
			<input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督員から文書による改善の指示を行った。
			(減点)該当すればe評価とする。
			<input type="checkbox"/> 工事請負契約書第17条に基づき監督員が改造請求を行った。
評価			
a: 品質が優れている。 b: 品質が良好である。 c: 品質が適切である。 d: 品質がやや不適切である。 e: 品質が不適切である。			
該当項目が90%以上…… a	「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。		
該当項目が80%以上90%未満…… b	削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。		
該当項目が60%以上80%未満…… c	評価値(0%)=評価数(0)/対象評価目数(4)×100		
該当項目が60%未満…… d	評価対象項目数が2項目以下の場合、全て該当してもc評価とする。		
	評価 = d		

1. 目的物の品質の水準を評価すること。

2. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。

考査項目	細 別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び出来ばえ	品質 電気設備工事 受変電設備工事	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。(原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の方法が、適切である。(原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 品質確認記録の内容が、適切である。(原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足している。(原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 機材及び施工の品質が、良好である。(原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。(原則、全ての工事を対象)
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> その他
			理由:
			(減点)該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督員から文書による改善の指示を行った。
			(減点)該当すればe評価とする。 <input type="checkbox"/> 工事請負契約書第17条に基づき監督員が改造請求を行った。
評価			
a: 品質が優れている。 b: 品質が良好である。 c: 品質が適切である。 d: 品質がやや不適切である。 e: 品質が不適切である。			
該当項目が90%以上…… a	「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。		
該当項目が80%以上90%未満…… b	削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。		
該当項目が60%以上80%未満…… c	評価値(0%)=評価数(0)/対象評価目数(6)×100		
該当項目が60%未満…… d	評価対象項目数が2項目以下の場合、全て該当してもc評価とする。		
	評価 = d		

1. 目的物の品質の水準を評価すること。

2. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。

考查項目	細 別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び出来ばえ	.品質 暖冷房衛生設備 工事 機械設備工事	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。(原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 品質確認記録の内容が、適切である。(原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の方法が、適切である。(原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足している。(原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 機材及び施工の品質が、良好である。(原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。(原則、全ての工事を対象)
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> その他
			理由:
			(減点)該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督員から文書による改善の指示を行った。
			(減点)該当すればe評価とする。 <input type="checkbox"/> 工事請負契約書第17条に基づき監督員が改造請求を行った。
評価			
a: 品質が優れている。 b: 品質が良好である。 c: 品質が適切である。 d: 品質がやや不適切である。 e: 品質が不適切である。			
該当項目が90%以上…… a	「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。		
該当項目が80%以上90%未満…… b	削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。		
該当項目が60%以上80%未満…… c	評価値(0%)=評価数(0)/対象評価目数(6)×100		
該当項目が60%未満…… d	評価対象項目数が2項目以下の場合、全て該当してもc評価とする。		
	評価 = d		

1. 機械設備工事とは、エレベーター、エスカレーター設備工事等の建設業法における機械器具設置工事をいう。

2. 目的物の品質の水準を評価すること。

3. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。

考査項目・細別		評価対象項目
5.創意工夫	準備・後片づけ関係	<input type="checkbox"/> 測量・位置出しにおける工夫 <input type="checkbox"/> 現地調査方法の工夫 <input type="checkbox"/> その他 理由: 詳細評価内容:
	施工関係	<input type="checkbox"/> 施工に伴う器具・工具・装置類の工夫 <input type="checkbox"/> 工場加工製品等の活用による副産物及び廃棄物の減少またはリサイクルに対する積極的な取り組み <input type="checkbox"/> 土工事、地業工事、鉄骨建て方、コンクリート工事等の施工関係の工夫 <input type="checkbox"/> 建築材料・機材等の運搬・搬入等を含む施工方法にの工夫 <input type="checkbox"/> 電気設備工事等の配線、配管等の工夫 <input type="checkbox"/> 暖冷房衛生設備工事等の配管、ダクト等の工夫 <input type="checkbox"/> 照明・視界確保等の工夫 <input type="checkbox"/> 仮排水、仮道路、迂回路等の計画・施工の工夫 <input type="checkbox"/> 運搬車両・施工機械等の工夫 <input type="checkbox"/> 型枠、足場、山留め等の仮設関係の工夫 <input type="checkbox"/> 施工管理及び品質向上等の工夫 <input type="checkbox"/> プレハブ工法等の採用による工期短縮等の工夫 <input type="checkbox"/> 仮設施工等の工夫 <input type="checkbox"/> 既存施設・近隣等に対する騒音・振動対策等の工夫 <input type="checkbox"/> 保全への配慮による材料選定・施工方法等の工夫 <input type="checkbox"/> 作業の安全性向上のための施工方法等の工夫 <input type="checkbox"/> 優れた技術力又は能力として評価する技術を用いた工事(新技術の活用等) <input type="checkbox"/> その他 理由: 詳細評価内容:
	品質関係	<input type="checkbox"/> 集計ソフト等の活用と工夫 <input type="checkbox"/> 躯体工事の品質管理の工夫 <input type="checkbox"/> 建築材料・機材の検査・試験に関する工夫 <input type="checkbox"/> 施工の検査・試験に関する工夫 <input type="checkbox"/> 品質記録方法の工夫 <input type="checkbox"/> その他 理由: 詳細評価内容:

審査項目	細 別	評価対象項目
2. 施工状況	. 工程管理	<input type="checkbox"/> 現場又は施工条件の変更等による工期的な制約がある中で、余裕をもって工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 隣接又は同一現場の他工事等との積極的な工程調整を行い、トラブルを回避した。 <input type="checkbox"/> 近隣住民(入居官署等を含む)調整を積極的に行い、トラブルも少なく、工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 配置技術者(現場代理人等)の積極的な工程管理の姿勢が見られた。 <input type="checkbox"/> その他 理由：
		詳細評価内容：
		a: 工程管理が優れている。 b: 工程管理が良好である。 c: 工程管理が適切である。 d: 工程管理がやや不適切である。 e: 工程管理が不適切である。
		評価 = e 評価選択 <input type="checkbox"/> a <input type="checkbox"/> b <input type="checkbox"/> c <input type="checkbox"/> d <input type="checkbox"/> e 上記評価対象項目のうち、該当項目を総合的に判断して、a、b、c、d、e評価を行う。
2. 施工状況	. 安全対策	<input type="checkbox"/> 建設労働災害、公衆災害の防止への努力が顕著である。 <input type="checkbox"/> 安全衛生管理体制を確立し、組織的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 安全衛生管理活動が、適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> 安全管理に関する技術開発や創意工夫に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 安全協議会活動に積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：
		詳細評価内容：
		a: 安全対策が優れている。 b: 安全対策が良好である。 c: 安全対策が適切である。 d: 安全対策がやや不適切である。 e: 安全対策が不適切である。
		評価 = e 評価選択 <input type="checkbox"/> a <input type="checkbox"/> b <input type="checkbox"/> c <input type="checkbox"/> d <input type="checkbox"/> e 上記評価対象項目のうち、該当項目を総合的に判断して、a、b、c、d、e評価を行う。
6. 社会性等	. 地域への貢献等	<input type="checkbox"/> 災害時等に地域への救援活動等に協力した。 <input type="checkbox"/> 周辺地域の環境保全、生物保護等について、具体的な対策をした。 <input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等、周辺地域との調和を図った。 <input type="checkbox"/> 広報活動や現場見学会等を実施して、地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 地域イベントへの協力やボランティア活動等への協力や参加をした。 <input type="checkbox"/> その他 理由：
		詳細評価内容：
		a: 地域への貢献が優れている。 a': 地域への貢献がやや優れている。 b: 地域への貢献が良好である。 b': 地域への貢献がやや良好である。 c: 他の評価に該当しない。
		評価 = c 評価選択 <input type="checkbox"/> a <input type="checkbox"/> a' <input type="checkbox"/> b <input type="checkbox"/> b' <input type="checkbox"/> c 上記評価対象項目のうち、該当項目を総合的に判断して、a、a'、b、b'、c評価を行う。

1. 総括技術評価者は、主任技術評価者の意見を参考に総合的な評価を行う。
2. 評価に当たっては評価対象項目のレ点の数にとらわれず、一項目でも評価する内容が充実している場合は、総合的な視点で判断し評価する。
3. 地域への貢献等とは、工事の施工に伴って、地域社会や住民に対する配慮等の貢献について加點評価する。
4. レ点を付した評価対象項目について、評価内容及び効果があつた項目を詳細評価内容欄に記載する。

審査項目 (細別)	評価対象項目	
4. 工事特性 (施工条件等への対応)	建物規模への対応	<p>下記の対応事項に1つ以上レ点が付けば2点の加点とする。</p> <p><input type="checkbox"/> 延べ面積10,000㎡以上の建物</p> <p><input type="checkbox"/> 地上9階以上又は建物高さ31m以上の建物</p> <p><input type="checkbox"/> 大空間のホール等を有する建物</p> <p><input type="checkbox"/> その他(理由: _____)</p>
	評点 = 0点	<p>詳細評価内容:</p>
	建物固有の機能の難しさへの対応	<p>下記の対応事項に1つ以上レ点が付けば2点の加点とする。</p> <p><input type="checkbox"/> 対象建物の耐震レベル</p> <p><input type="checkbox"/> 建物機能の特殊性</p> <p><input type="checkbox"/> その他(理由: _____)</p> <p>[評価技術事例]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築工事で官庁施設の総合耐震計画基準において 類及びA類に属する工事 ・電気又は暖冷房衛生設備工事で官庁施設の総合耐震計画基準において甲類に属する工事 ・研究施設、美術館等、特殊機能・設備の有る建物
	評点 = 0点	<p>詳細評価内容:</p>
	建物固有の施工技術の難しさへの対応	<p>下記の対応事項に1つ以上レ点が付けば2点の加点とする。</p> <p><input type="checkbox"/> 建築材料、設備機材、工法について、提案がある場合 【総合評価における技術提案は除く】</p> <p><input type="checkbox"/> 設計条件(工法、材料及び設備システム(機材を含む))の特殊性</p> <p><input type="checkbox"/> 制約条件等があり、施工難度が特に高い場合</p> <p><input type="checkbox"/> その他(理由: _____)</p> <p>[評価技術事例]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パイロット工事。又は特異な試験フィールド工事で特許工法等の技術的に検討が必要な工事 ・特殊な工法及び材料等を採用した工事 ・特殊な設備システムを採用した工事 ・免震装置を設ける工事 ・大規模な山留め工法が必要な工事 ・敷地内又は周辺部の工作物、配管・配線等の大規模な移設、切り回しを行う工事 ・仮設備等を設け、システムを停止することなく配管・配線等の大規模な盛替え等を必要とする改修工事
	評点 = 0点	<p>詳細評価内容:</p>

(特性2 / 3)

審査項目 (細別)	評価対象項目	
4. 工事特性 (施工条件等への対応)	厳しい自然・地盤条件への対応	下記の対応事項に1つ以上レ点が付けば2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> 湧水の発生、地下水の影響(地盤掘削時) <input type="checkbox"/> 軟弱地盤、支持地盤の影響 <input type="checkbox"/> 雨・雪・風・気温等の影響 <input type="checkbox"/> その他(理由:) [評価技術事例] ・地下水位が高く、ウエルポイント等の排水設備が必要な工事 ・液状化対策工法や地盤改良を伴う工事 ・冬期施工のため、大規模な雪寒冬囲いをする必要があり、冬期の養生温度の管理や施工スペースの制限を受けた工事 詳細評価内容:
	評点 = 0点	
	厳しい周辺環境、社会条件との対応	下記の対応事項に1つ以上レ点が付けば2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> 地中埋設物等の作業障害 <input type="checkbox"/> 工事の影響に配慮すべき建物等の近接物 <input type="checkbox"/> 周辺住民等に対する騒音・振動の配慮 <input type="checkbox"/> 周辺水域環境に対する水質汚濁の配慮 <input type="checkbox"/> その他(理由:) [評価技術事例] ・工事に支障をきたす地中埋設物、酸欠、有毒・可燃性ガス等の対策が必要な工事 ・工事場所周辺に近接物があり、困難な調整を要する工事 ・場内に汚水処理装置(水替え)を必要とする工事 ・住居専用地域等で、騒音・振動対応が必要な工事 ・有線電気通信法による届出が必要なテレビ電波障害対策工事で、困難な調整を行った工事 詳細評価内容:
	評点 = 0点	

(特性3 / 3)

審査項目 (細別)	評価対象項目	
4. 工事特性 (施工条件等への対応)	施工現場での対応	下記の対応事項に1つにレ点が付けば4点の加点とし、最大10点とする。 【長期工事における安全確保への対応】 <input type="checkbox"/> 12ヶ月を超える工期で事故が無く完成した工事 (ただし全面一時中止期間は除く) 【災害等での臨機の措置】 <input type="checkbox"/> 地震、台風などにおいて、適切に臨機の対応を行った工事 【施工状況(条件)に対応した施工・工法等】 <input type="checkbox"/> 工事の実施にあたり各種の制約があり、工程的にも特に厳しく、施工の制限を受けた工事 <input type="checkbox"/> 工程上他工事の制約を受け、機械、人員の増強を行った工事 <input type="checkbox"/> 休日・夜間作業が工程の過半を超える工事 <input type="checkbox"/> 施設を使用しながらの工事で、工程的な制約が特に厳しい工事 <input type="checkbox"/> 特に困難な調整を要する他工事(近接工区)の請負者が複数ある工事 <input type="checkbox"/> 外来者の多い施設で、作業範囲内に外来者・通行人等の動線がある工事 <input type="checkbox"/> 特殊な室などで、工種が輻輳し困難な調整を要する工事 <input type="checkbox"/> 施工ヤードが狭く、高さ制限もあり、施工及び機械の移動や旋回等に制約を受けた工事 <input type="checkbox"/> 同一敷地内における施設を使用しながらの建て替え工事で、工程の制約等が特に厳しい工事 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)
(最大 20点)	評 点 = 0 点	詳細評価内容:
評 点 計 = 0 点		

1. 工事特性は、最大20点の加点評価とする。
2. 主任技術評価者が評価する「創意工夫」との二重評価は行わない。
3. 評価にあたっては、主任技術評価者の意見も参考に評価する。
4. レ点を付した評価対象項目について、評価内容を詳細評価内容欄に記載する。

審査項目	法令遵守等の該当項目一覧表	
8.法令遵守等	点数	措置内容
	●	該当無し
	○ -20 点	1.指名停止12ヶ月以上
	○ -15 点	2.指名停止8ヶ月以上12ヶ月未満
	○ -13 点	3.指名停止4ヶ月以上8ヶ月未満
	○ -10 点	4.指名停止4ヶ月未満
	○ - 8 点	5.文書注意
	○ - 5 点	6.口頭注意
	○ - 3 点	7.工事関係者事故または公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微であり、口頭注意以上の処分がなかった場合(不問で処分した案件。なお、もらい事故や交通事故は該当しない。)
	□ 点	8.その他
<p>本審査項目(8.法令遵守等)で評価する事例は、「工事の施工にあたり、工事関係者が下記の適応事例で上表1から7の措置があった」場合に適用する。</p> <p>「工事の施工にあたり」とは、請負契約書の記載内容(工事名、工期、施工場所等)を履行することに限定する。</p> <p>「工事関係者」とは、を履行する工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、品質証明員、請負会社の現場従事職員及びを履行するために下請契約し、その履行をするために従事する者に限定する。</p> <p>口頭注意未満の処分を受けた後、事故及び災害等において安全対策の改善が見られない場合(監督員からの文書注意、口頭注意等)は、主任又は総括技術評価官の評価対象項目である安全対策において減点をする。</p> <p>総合評価落札方式において、受注者の責により提案を満足する施工が行われない場合等は、上表8その他により工事成績評定点を減点する。</p> <p>【上記で評価する場合の適応事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1.入札前に提出した調査資料等が虚偽であった事実が判明した。 ・ 2.承諾なしに権利義務等第三者譲渡又は承継を行った。 ・ 3.労働者の寄宿舍環境等について労働基準法上違反があり、送検等された。 ・ 4.産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。 ・ 5.当該工事関係者が贈収賄等により逮捕または公訴された。 ・ 6.建設業法に違反する事実が判明した(例)一括下請負、技術者の専任違反等 ・ 7.入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検等された。 ・ 8.使用人等の就労に関する労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。 ・ 9.監督または検査の実施にあたり、職務の執行を妨げた。あるいは不当な政治力等の圧力をかけ、妨害した。 ・ 10.下請代金遅延防止法第4条に規定する下請代金の支払いを期日以内に行っていない。あるいは不当に下請代金の額を減じている。あるいはそれに類する行為がある。 ・ 11.過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検等された。 ・ 12.受注企業の社員に「指定暴力団」あるいは「指定暴力団の傘下組織(団体)」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等、暴力団関係者がいることが判明した。 ・ 13.下請けに暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは暴力団対策法第9条に記されている、砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、作業員やガードマンの受け入れ、作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。 ・ 14.安全管理の措置が不適切であったために、死傷者を生じさせた工事関係者事故、または重大な損害を与えた公衆災害を起こした。 ・ 15.引渡し後に事故等が発生し、請負者の責による重大な瑕疵が判明した。 ・ 16.低入コスト調査で虚偽の報告があった。 ・ 17.受注者が社会保険等未加入建設業者と下請契約を締結した。(発注者が特別な事情を有しないと認めた場合、又は特別な事情を有すると認めた場合で、発注者が定める一定の期間内に、当該社会保険等未加入建設業者が社会保険等につき届出の義務を履行した事実を確認できる書類が提出されなかった場合) ・ 18.その他 理由: 		

考査項目	細 別	対象	評価対象項目
2. 施工状況	. 施工管理	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 契約書第18条に基づく設計図書の照査結果を、適切に処理していることが確認できる。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映した内容となっていることが確認できる。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書に、出来形・品質確保のための記載があり、管理のための方法が確認できる。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書の記載内容と現場施工方法が、一致していることが確認できる。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事記録の整備が、適切に行われていることが確認できる。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用する材料、機材の搬入後の管理が適切であることが確認できる。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 一工程の施工の確認の報告が、適切に行われていることが確認できる。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設廃棄物の処分及び建設副産物等のリサイクルへの取り組みが、適切に行われていることが確認できる。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内検査が計画的に行われ、出来形、品質等の管理を工事全般にわたって十分にしていることが確認できる。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 独自のチェックリスト等の管理基準により、日常的に管理されていることが確認できる。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事の関係書類及び資料の整理がよい。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由：	
		(減点)該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員から文書による改善の指示を行った。 (減点)該当すればe評価とする。 <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員から文書による改善の指示に従わなかった。	
評価			
a: 施工管理が優れている。 b: 施工管理が良好である。 c: 施工管理が適切である。 d: 施工管理がやや不適切である。 e: 施工管理が不適切である。			
該当項目が90%以上・・・ a 該当項目が80%以上90%未満・・・ b 該当項目が60%以上80%未満・・・ c 該当項目が60%未満・・・ d		「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 $\text{評価値(\%)} = \frac{\text{評価数(〇)}}{\text{対象評価目数(11)}} \times 100$ 評価対象項目数が2項目以下の場合、全て該当してもc評価とする。	
	評価 = d		

審査項目	細 別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び 出来ばえ	.出来形	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 承諾図等が、設計図書を満足していることが確認できる。(原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 施工図等が、設計図書を満足していることが確認できる。(原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 施工計画書等で出来形の管理基準を設定し、計画に基づく管理を実施していることが確認できる。(原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 出来形の管理記録の整備が、良好であることが確認できる。(原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 出来形の管理方法が、工夫されていることが確認できる。(原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 現場における出来形が、設計図書を満足し、適切な施工であることが確認できる。(原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 現場における出来形が良好で、施工の精度が高い。(原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により、確認できる。(原則、全ての工事を対象)
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、適切な処分をしていることが確認できる。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> その他
			理由:
			(減点)該当すればd評価とする。
			<input type="checkbox"/> 出来形の管理に関して、監督員が文書で指示を行い改善された。
			(減点)該当すればe評価とする。
			<input type="checkbox"/> 出来形が不適切であったため、工事請負契約書第31条に基づく修補指示を検査員が行った。
評価			
a: 出来形が特に優れている。 a': 出来形が優れている。 b: 出来形が特に良好である。 b': 出来形が良好である。 c: 出来形が適切である。 d: 出来形がやや不適切である。 e: 出来形が不適切である。			
該当項目が90%以上…… a			「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。
該当項目が80%以上90%未満…… a'			削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。
該当項目が70%以上80%未満…… b			評価値(0%)=評価数(0)/対象評価目数(8)×100
該当項目が60%以上70%未満…… b'			評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもc評価とする。
該当項目が50%以上60%未満…… c			
該当項目が50%未満…… d			
	評価 = d		

1. 出来形の対象は「材料、機材」と「施工の完了したもの」であり、工事目的物の形状、寸法、位置、数量並びに管理記録と設計図書を対比することにより評価を行う。

考查項目	細 別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び 出来ばえ	品質 建築工事	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。(原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。(原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 材料の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。(原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 品質の確認結果が、分りやすく整理されていることが確認できる。(原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 施工の品質が適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。(原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 建具、ユニット等の性能及び機能に関する確認方法が適切であり、記録の内容が設計図書を満足していることが確認できる。(原則、全ての工事を対象)
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 躯体工事における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 内外仕上げ工事における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> その他の工事(躯体・内外仕上げを除く)における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。(原則、全ての工事を対象)
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 中間検査や出来形検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> その他
			理由:
			(減点)該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督員が文書で指示を行い改善された。
			(減点)該当すればe評価とする。 <input type="checkbox"/> 品質が不適切であったため、工事請負契約書第31条に基づく修補指示を検査員が行った。
評価			
a: 品質が特に優れている。 a': 品質が優れている。 b: 品質が特に良好である。 b': 品質が良好である。 c: 品質が適切である。 d: 品質がやや不適切である。 e: 品質が不適切である。			
該当項目が90%以上…… a			「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。
該当項目が80%以上90%未満…… a'			削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。
該当項目が70%以上80%未満…… b			評価値(0%)=評価数(0)/対象評価項目数(7)×100
該当項目が60%以上70%未満…… b'			評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもc評価とする。
該当項目が50%以上60%未満…… c			
該当項目が50%未満…… d			
	評価 = d		

1. 目的物の品質の水準を評価すること。

2. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。

考查項目	細 別	対象	評価対象項目	
3. 出来形及び 出来ばえ	.品質 電気設備工事 受変電設備工事	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。 (原則、全ての工事を対象)	
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。 (原則、全ての工事を対象)	
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 機材の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。(原則、全ての工事を対象)	
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 品質の確認結果が、分りやすく整理されていることが確認できる。 (原則、全ての工事を対象)	
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 施工の品質が、適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。 (原則、全ての工事を対象)	
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 施工の品質が、試験や検査等の結果の記録により、優れていることが確認できる。 (原則、全ての工事を対象)	
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法が適切であり、記録の内容が、 設計図書を満足していることが確認できる。(原則、全ての工事を対象)	
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法に工夫がある。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。 (原則、全ての工事を対象)	
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 中間検査や出来形検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。	
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 運転・点検上の表示及び危険箇所などの表示等が明確で解りやすい。	
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> その他	
		理由:		
		(減点)該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督員が文書で指示を行い改善された。 (減点)該当すればe評価とする。 <input type="checkbox"/> 品質が不適切であったため、工事請負契約書第31条に基づく修補指示を検査員が行った。		
		評価		
a: 品質が特に優れている。 a': 品質が優れている。 b: 品質が特に良好である。 b': 品質が良好である。 c: 品質が適切である。 d: 品質がやや不適切である。 e: 品質が不適切である。				
該当項目が90%以上…… a	「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。			
該当項目が80%以上90%未満…… a'	削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。			
該当項目が70%以上80%未満…… b	評価値(0%)=評価数(0)/対象評価目数(7)×100			
該当項目が60%以上70%未満…… b'	評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもc評価とする。			
該当項目が50%以上60%未満…… c				
該当項目が50%未満…… d				
	評価 = d			

1. 目的物の品質の水準を評価すること。

2. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。

考查項目	細 別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び出来ばえ	.品質 暖冷房衛生設備工事 機械設備工事	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。(原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。(原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 機材の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。(原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 品質の確認結果が、分りやすく整理されていることが確認できる。(原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 施工の品質が、適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。(原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 施工の品質が、試験や検査等の結果の記録により、優れていることが確認できる。(原則、全ての工事を対象)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法が適切であり、記録の内容が、設計図書を満足していることが確認できる。(原則、全ての工事を対象)
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法に工夫がある。
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。(原則、全ての工事を対象)
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 中間検査や出来形検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 運転・点検上の表示及び危険箇所などの表示等が明確で解りやすい。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> その他
			理由:
			(減点)該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督員が文書で指示を行い改善された。
			(減点)該当すればe評価とする。 <input type="checkbox"/> 品質が不適切であったため、工事請負契約書第31条に基づく修補指示を検査員が行った。
評価			
a: 品質が特に優れている。 a': 品質が優れている。 b: 品質が特に良好である。 b': 品質が良好である。 c: 品質が適切である。 d: 品質がやや不適切である。 e: 品質が不適切である。			
該当項目が90%以上…… a	「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。		
該当項目が80%以上90%未満…… a'	削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。		
該当項目が70%以上80%未満…… b	評価値(%)=評価数()/対象評価目数(8)×100		
該当項目が60%以上70%未満…… b'	評価対象項目数が2項目以下の場合、全て該当してもc評価とする。		
該当項目が50%以上60%未満…… c			
該当項目が50%未満…… d			
	評価 = d		

1. 機械設備工事とは、エレベーター、エスカレーター設備工事等の建設業法における機械器具設置工事をいう。

2. 目的物の品質の水準を評価すること。

3. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。

考查項目	細 別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び 出来ばえ	.出来ばえ 建築工事	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされ、取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い。 (原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和の良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> 使い勝手や使用者の安全に対する配慮に優れている。 <input type="checkbox"/> 仕上がりの状態が良好で、作動状態も良好である。 <input type="checkbox"/> 色調が均一であり、色むら等が無く、全体的な美観が良好である。 <input type="checkbox"/> 材料・製品の割付や通り等が良く、全体的な出来ばえが良好である。 <input type="checkbox"/> 保全に配慮した施工がなされている。 <input type="checkbox"/> その他 理由：
			(減点)該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 出来ばえが劣っている。
評価			
a: 全体的な完成度が優れている。 b: 全体的な完成度が良好である。 c: 全体的な完成度が適切である。 d: 全体的な完成度が劣っている。			
該当項目が90%以上…… a 該当項目が80%以上90%未満…… b 該当項目が80%未満…… c		「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 $評価値(0\%) = 評価数(0) / 対象評価目数(1) \times 100$ 評価対象項目数が2項目以下の場合、全て該当してもc評価とする。	
評価 = c			

1. 全体的な仕上がり状態、機能を評価する。

2. 出来ばえの評価は、全体的な仕上がり状態、形状、配置及び関連工事との調和、目的物としての機能などについて、観察、計測等により技術的な評価を行う。

考查項目	細 別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び 出来ばえ	.出来ばえ 電気設備工事 受変電設備工事	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和の良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> 機器又はシステムとして、運転状態が正常であり、性能が優れている。 <input type="checkbox"/> 環境負荷低減への対策が優れている。 <input type="checkbox"/> 運転操作及び保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> その他 理由:
		<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>			
			(減点)該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 出来ばえが劣っている。
評価			
a: 全体的な完成度が優れている。 b: 全体的な完成度が良好である。 c: 全体的な完成度が適切である。 d: 全体的な完成度が劣っている。			
該当項目が90%以上…… a 該当項目が80%以上90%未満…… b 該当項目が80%未満…… c		「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = 評価数(個) / 対象評価目数(個) × 100 評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもc評価とする。	
評価 = c			

1. 全体的な仕上がり状態、機能进行评估する。
2. 出来ばえの評価は、全体的な仕上がり状態、形状、配置及び関連工事との調和、目的物としての機能などについて、観察、計測等により技術的な評価を行う。

考查項目	細 別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び 出来ばえ	.出来ばえ 暖冷房衛生設備工 事 機械設備工事	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和の良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> 機器又はシステムとして、運転状態が正常であり、性能が優れている。 <input type="checkbox"/> 環境負荷低減への対策が優れている。 <input type="checkbox"/> 運転操作及び保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> その他 理由：
		<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>			
			(減点)該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 出来ばえが劣っている。
評価			
a: 全体的な完成度が優れている。 b: 全体的な完成度が良好である。 c: 全体的な完成度が適切である。 d: 全体的な完成度が劣っている。			
該当項目が90%以上…… a 該当項目が80%以上90%未満…… b 該当項目が80%未満…… c		「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = 評価数(0) / 対象評価目数(1) × 100 評価対象項目数が2項目以下の場合、全て該当してもc評価とする。	
評価 = c			

1. 機械設備工事とは、エレベーター、エスカレーター設備工事等の建設業法における機械器具設置工事をいう。
2. 全体的な仕上がり状態、機能进行评估する。
3. 出来ばえの評価は、全体的な仕上がり状態、形状、配置及び関連工事との調和、目的物としての機能などについて、観察、計測等により技術的な評価を行う。